〔大正九年十一月十四日第三種郵便物認可〕

新京日日新聞
夕刊
一月二十四日

發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波繁
印刷人 水越内之介

新中央政府樹立の基本大綱を議す
三首腦歷史的會談

【青島廿四日發國通】廿三日午前十時から約一時間に亘つて行はれた汪精衛氏代表周佛海氏と蒙古聯合自治政府代表李守信將軍との會談は
一、汪精衛氏側が蒙疆地域の高度防共の必要を認めたこと
二、蒙古聯合自治政府側が來るべき新中央政府樹立に協力すべきこと
の二點を決定し新中央政府と蒙古聯合自治政府の關係を原則的に明確化した、同會談において李守信將軍はまづ支那事變後における蒙疆の狀況、殊に外蒙方面および新疆方面よりする赤化勢力に對する防衛の狀況を述べ、昭和十二年秋相ついで成立した蒙古聯盟、察南、晋北三自治政府を綜合成立した蒙古聯合自治政府の施政狀況を詳細説明したのに對し、周佛海氏は德王以下が困難なる情勢を排してよく今日を招來した勞苦に對して深甚な謝意を表し、その功績に對して多大の敬意を表した、更に反共和平については兩者間に完全な意見の一致をみ、蒙古聯合自治政府は欣然中央政治會議に參加し時局收拾に協力すべきことを言明、これに代表を出席せしめることを確約した、これにより新中央政府と蒙古聯合自治政府の原則的關係は全く決定した譯である

滿支國交に好影響
滿洲國側關心注ぐ

汪精衛氏を中心とする支那新政權樹立運動は着々進展し青島會談は廿三日より開催されたが、右に對し滿洲國側ではその成行に深甚の關心を拂ひ最後の仕上げ工作の成功を期待してゐる、即ち滿洲國側としては汪精衛、王克敏、梁鴻志各氏等が新支那建設のために一身の安危乃至は毀譽褒貶を省みず今日まで粉骨碎身の努力を傾け來つたことには心から同情と敬意を拂つて來たのであるが、愈よ新中央政府樹立への新段階に到達したことは東亞新秩序建設の上から同慶に堪へぬとし更に汪精衛氏等が和平達成を眼目として親日排共の旗幟の下に日滿支三國の互助連環關係を鞏化せんとして新中央政權樹立を急ぎつゝあることを歡迎、將來滿支間の國交調整の上にも好影響を及ぼすものとして絶大な期待をかけてゐる

和氣に滿つ迎賓館

【青島廿三日發國通】廿三日の迎賓館は要人連の挨拶交換に始まり、蒙古聯合自治政府主席德王代表李守信將軍と汪精衛代表周佛海氏との會談が重要日程に加へられてゐたが十時から始められた兩代表の會談も約一時間にして終り、兩氏は事務的な會談の後で茶菓を挾んで四方山話に打ち興じ固い握手を交して心から東亞の新秩序建設に邁進することを誓ひ合つた、李守信將軍が更に汪精衛氏とも會見し挨拶を述べて辭去した後は午前中に比べて要人の出入も少く迎賓館は靜まり返つてゐたが、午後六時半青島特別市長趙琪氏が迎賓館を會場として汪精衛氏始め王克敏、梁鴻志、李守信諸氏並にその隨行各員を招宴し賑やかな談笑裡に暮れて行つた

李守信將軍 使命了へ歸還

【青島廿四日發國通】汪精衛側との間に新中央政府と蒙古聯合自治政府の新關係設定を了した李守信將軍は廿四日正午、滄口飛行場發張家口に向ひ歸還の途についた

神戸華僑祝電

【神戸國通】日本在住華僑の代表團體たる神戸華僑新興會では青島會談を祝し二十三日同會々長何芍筵氏の名を以て祝電を發した

汪精衛氏記者團に和平運動實情を語る【二十二日迎賓館にて】

第八次集團開拓民 母體編成

【東京國通】本年三月までに送り出される第八次集團開拓民母體の構成については各關係當局大童でその組織に努めてゐるが、これを側面的に助勢するため現地より既に入植の各開拓團より幹部(指導員を含む)三十名並に各縣廳第八次先遣隊員數十名が一月末までに歸還、出身縣において本隊の募集を行ふこととなり既に一部は歸還、出身町村に入り鋭意募集に努めてゐるが拓務省では更にこれと歩調を合せ募集の完璧を期するため農林省、滿蒙移住協會、農村更生協會並に青年團、帝國農會協力の下に指導班二班を編成一月廿九日より二月廿四日までの約一ヶ月間に亘つて全國各地で協議會及び座談會を開くこととなつた

錢塘江作戰は抗日の迷夢に鐵槌
部隊長、軍の眞意を宣言

【杭州廿三日發國通】今次の錢塘江渡河作戰に關し○○部隊長は廿三日午後十時左の如き宣言を發表、錢塘江對岸にあつて蠢動する敵を粉碎すべきわが軍の目的を明らかにすると共に、既に作戰の目的を達したるをもつて部隊の集結を圖る旨を明らかにし、支那側の常套手段たるデマ宣傳を豫め封鎖するところあつた

部隊長宣言 わが軍は今や敵に徹底的打擊を與へ敵策源の根據を覆滅し占領地區内の住民は喜んでわれを迎へ皇軍の保護下に安居樂業を營むに至つた、わが方は今次作戰の目的を達成せるをもつて豫定計畫に基き一時部隊の集結を行ひ後圖を謀するに決せり、今次作戰の目的はさきに聲明せる如く地點の占領に非ずして專らわが占領地區内に於て遊擊錯亂を企圖せる蔣介石軍に一大鐵槌を與へ抗日の迷夢を覺醒せしむると共に杭州、上海附近の治安を確保し且つ占領地區内民衆をして共產軍の壓迫より免れしめ而して安居樂土を建設し中日提携の實を擧げるにあり、それ新東亞の建設は洵にその必要を自覺せる兩國民の燃ゆるが如き信念と努力に俟たざるべからず、わが軍が進んで殘敵を掃蕩するは容易なりと雖も敢へて徹底的進擊を行はざる所以のものは眞に同胞相擊の愚を悟らしめ、日支提携、東亞新秩序建設を自覺反省する餘裕を與へんとするにあり、若しそれ敵にして反省の色なく更に蠢動を續くる者あらんか憤然起つて膺懲の一擊を與ふべく、これがため○○附近の要衝は飽くまでこれを確保し追つて爾後の覺醒並に行動、宣撫の前進據點たらしむべし、敵若し來り戰はゞ喜んで更にこれに鐵槌を加ふべし、進擊休止をもつて敵は常套手段により直ちに逆宣傳に利用するは火を睹るよりも明かなるをもつて、茲にわが軍の眞意を闡明すると共にわが不退轉の決意を表明し浙東南岸地區に於ける同憂具眼の士に反省の機を與へもつて日支提携興亞の基礎確立に寄與せんとす

重慶財政の命脈を絶つ
蕭山縣城確保の重要性

【蕭山廿三日發國通】廿三日正午快速部隊秋田部隊が確保した蕭山縣城は軍事經濟上浙江省の重要據點として知られてゐる、即ち蕭山縣城は浙贛鐵路の起點であり、また杭州、寧波を結ぶ滬杭甬鐵道の中間地區にある經濟都市で浙江省に於ける酒、米、茶、棉花、鐵、螢石、石炭、ケンガン等の物資集散地として知られてゐたが今次事變勃發以來蔣介石はわが海上封鎖の嚴重な監視の中にも滬杭鐵路、浙贛鐵路の重要據點たるこの蕭山縣並に寧波縣城の確保を重視し鎭海縣城經由物資の輸送並に移輸出に懸命の努力を拂ひ死に瀕する重慶財政の補塡に汲々たる有樣であつた去る昭和十二年十二月廿四日杭州失陷以來わが精鋭の錢塘江以南地區進入を豫想し鋭意三ヶ年間に亘り江岸線の防備强化に狂奔しつゝあつたが、わが軍今回の浙東作戰により完全にその經濟的命脈を絶たれたのである

治維會成立
避難民續々復歸す

【蕭山廿三日發國通】廿二日わが軍の蕭山縣城占領後わが軍の溫い恩威に浴せんとして避難民は續々復歸し早くも明朗蕭山縣が更生し治安維持會も近日中に成立を見ることとなりその組織には元縣長丁明仁氏が委囑され初代會長に補されることとなつたが、行政に關しては○○部隊長自らその指揮に當り電氣、水道等の公共事業に對しても急速なる復舊工作が開始された、蕭山縣民一萬は皇軍の正しき軍規と復興工作に對して感激し來るべき新政權成立に對しても獻身的協力を誓つてゐる

和平機運漲る
浙東攻略戰に狼狽

【蕭山廿四日發國通】わが軍の奇襲浙東攻略戰は無血敵前上陸以來僅か二日にして長山、蕭山○○、○○の一帶を確保し驚異的戰果を收め敵第二戰區に潰滅的打擊を與へたが、蔣介石はこれが失陷の民衆に與へる影響甚大なるを懼れ民意の離反防止に躍起の逆宣傳を試みる一方確實なる情報によれば第三戰區司令官顧祝同に對し廿三日午前失陷の理由を問責すると共に紹興、諸暨縣一帶の防備を嚴にし日本軍の南下を阻止すべしと下令したと言はれるが、敵第三戰區將兵は最近における杭州の躍進的復興振りと汪精衛氏の和平救國運動が全國的に澎湃として漲りつつある新情勢に全く抗戰の無意義を悟り最近和平救國の思潮濃厚化してゐると傳へられる

政務官決定

【東京國通】米内内閣の政務官は廿三日午後閣議において左の如く決定した

小山　谷藏(民)
任外務政務次官　小高長三郎(政島)
任外務參與官　鶴見　祐輔(民)
任内務政務次官　青山　憲三(政島)
任内務參與官　木村　正義(政島)
任大藏政務次官　松田　正一(民)
任大藏參與官　三好　榮之(民)
任陸軍政務次官　宮崎　一(政島)
任陸軍參與官　松山常次郎(政久)
任海軍政務次官　小山邦太郎(民)
任海軍參與官　星島　二郎(政久)
任司法政務次官　子爵　高木　正得(研究)
任司法參與官　子爵　舟橋　清賢(研究)
任文部政務次官　仲井間宗一(民)
任文部參與官　岡田喜久治(民)
任農林政務次官　松木　弘(政久)
任農林參與官　加藤鐐五郎(政島)
任商工政務次官　喜多壯一郎(民)
任商工參與官　武知　勇記(民)
任遞信政務次官　藤生安太郎(政久)
任遞信參與官　宮澤　裕(政島)
任鐵道政務次官　大島　寅吉(民)
任鐵道參與官　松岡　俊三(政久)
任拓務政務次官　男爵　加藤　成之(公正)
任拓務參與官　一松　定吉(民)
任厚生政務次官　飯村　五郎(第一俱)
任厚生參與官

●松岡奉天郵政管理局長　奉天郵政管理局長松岡三雄氏は二十四日午後一時四十分發列車で日滿官民多數の見送りを受けて赴任した

●岡本駐獨武官任地へ　ドイツ大使館附武官に榮轉して赴任の途にある岡本淸福大佐は廿二日夜來京、廿三日は關東軍及び大使館當局を訪問して挨拶を述べたが廿四日午前八時十分新京發北行、哈爾濱に三日間滯在廿七日朝哈爾濱發滿洲里經由任地に向ふ

輿論沸騰に愕然
わが抗議に英外務省苦慮

【ロンドン廿三日發國通】淺間丸事件に關する日本政府の抗議文要旨は廿三日クレーギー駐日大使より英外務省に到着既に愼重なる檢討を開始してゐるが回答を發すべき時機に關しては何等の示唆も與へてゐない、官邊筋では飽くまで國際法を自己の有利に擴大解釋しその正當性を强調してゐるが、輿論沸騰に驚愕し成行きを憂慮してゐる

重光大使抗議

【ロンドン廿三日發國通】廿三日重光、ハリフアックス會談は本省からの訓電に基いたものではないが、日英會談の諸懸案について意見の交換が行はれ、確聞するに重光大使は獨貨拿捕令の適用についても種々不滿の點を指摘英國の誠意ある取扱ひを要望し、淺間丸事件については會談までに公報が到着してゐなかつたが日英國交調整交渉の進展しつゝある折柄、かゝる事件の發生は遺憾である旨を述べた

半島民衆起つ

【京城國通】英艦の淺間丸不法臨檢事件に關し朝鮮排英同志會聯盟では二十三日午後四時から京城日報社講堂において緊急常務理事會を招集、半島二千三百萬民衆を代表して國際信義を無視せる英國海軍の行動につき種々意見の交換を遂げた結果、同聯盟の名を以て聲明書を發表すると共に首相、海相、陸相、外相始め各方面に英海軍の不法行爲は我が國威を蹂躪せるものにして暴戾英國を膺懲せんことを望む旨の電報を發送した

糾彈のデモ

【東京國通】英艦の淺間丸臨檢事件に關し大日本青年黨は英國に對する徹底的糾彈を展開することに決し先づ二十四日午後一時同黨東京府聯合支部主催で示威行進を行ひ左の如き要請書を英大使に手交したのを手始めとし全國的に反英運動を開始することになつた

要請書 去る一月二十一日帝國近海における貴國軍艦の淺間丸臨檢事件は實に帝國に對する一大侮辱にしてわが國民の光榮を冒瀆するものなり、茲に吾人は全國民の意思を代表して速かに抑留獨逸國民のわが國への引渡し、英國軍艦の近海よりの退去及帝國に對する謝罪を要請するものなり

樞府本會議に對英方針説明

【東京國通】有田外相は廿四日の樞密院本會議に出席し淺間丸事件の經過報告並に廿三日の閣議において決定を見た對英强硬方針につき説明を行ふことゝなつた

三參議辭任

【東京國通】政府はかねて辭表提出中の末次、松岡、松井の三參議の辭任につき廿三日上奏御裁可を仰ぎ左の如く發令した

正三位勳一等　末次　信正
從四位勳一等　松岡　洋右
正三位勳一等功四級　松井　石根
依願内閣參議被免(各通)

遠藤柳作氏渡滿を中止

政變一段落つき休養がてら狩獵のため二十六日來京豫定であつた前内閣書記官長遠藤柳作氏は都合により渡滿を中止した

日米間の新通商條約締結を促進
米品に最惠國待遇

【東京國通】現行の日米通商條約は米國の廢棄通告により來る廿五日を期限として翌廿六日より失效することとなり兩國の貿易關係はこれにより無條約狀態に入ることゝなるが、わが國としてはこれに對する應急的措置として關稅定率法第三條を活用、委任命令を發しアメリカ原產地證明ある商品に限りわが國が現在イタリー、フランス、佛印間に締結してゐる協定稅率に均霑せしめ貿易上實質的に最惠國待遇を與へることに方針を決定、廿三日大藏省は別項の如く方針並に勅令案を發表し廿四日附官報を以て勅令公布、來る廿六日より實施することになつた、これにより日米兩國の貿易關係は通商條約失效後も實際には從來と同樣の關係を持續し更に新なる立場から兩國間の新通商條約締結促進の段階に入る事になつたなほ通商條約失效後に於て關稅定率法第三條により今回と同樣の措置をとつた事は嘗てトルコ、支那等に對して前例があり、最近に於ては一昨年のシリヤレバノンの場合がある、因に關稅定率法第三條の條文は左の如くである

第三條　條約による特別協定の便益を受けざる地域の生產品に對し必要なる時は勅令を以て地域及び物品を指定し該協定の限度を超えざる便益を與へることを得

大藏省發表 昭和十四年七月廿六日附を以てアメリカ合衆國政府より廢棄通告に接したる日米間通商航海條約は本月廿五日限り失效する所アメリカ合衆國政府に於ては關稅に關しては條約失效後も同國に輸入せられるわが國生產品に對し從來と同樣なる待遇をなすことゝなりたるを以てわが方に於ても右に對應し關稅定率法第三條の規定により廿四日左の勅令を公布し本月廿六日より當分のうちアメリカ合衆國領域の生產品にかゝる物品の本邦輸入に當りては協定稅率を適用することゝなれり

勅令案文 關稅定率法第三條の規定により當分のうちアメリカ合衆國の領域の生產にかゝる物品の輸入稅率は協定稅率による、但し關稅定率法に定むる稅率が協定稅率より低き時はこの限りに非ず、關稅法施行規則第一條及び第二條の規定は前項の協定稅率によるべき物品につき之を準用す

日米通商關係支障なし

【ワシントン二十三日發國通】日米通商條約の失效を三日後に控へて堀内大使は廿三日正午から國務長官、國務次官補と各四十分に亘つて會談した、確聞するにハリー次官補は堀内大使の質問に答へ日米通商條約に代るべき公文書上の取極めは東京における有田グルー會談の一部をなすもので問題は對支問題今後の發展如何にまつべきものと思惟するとの立場を披瀝、通商條約問題は東京會談の進行と相俟つて解決さるべきものであるとの從來の態度を繰り返した然しながら日米兩國通商關係には何等支障なく又入國居住についても實質的變化がない旨確言した

排英運動重大化
政府の措置を輿論に愬ふ

【東京國通】政府は英艦の淺間丸臨檢事件に關し廿二日クレーギー英國大使に强硬なる對英抗議を手交すると共に廿三日の閣議に於て帝國政府の執るべき措置に付き重要協議を行つたが、今後本事件を中心に熾烈なる排英輿論擡頭し事態重大化の惧れなしとせぬので、あらかじめ本事件の眞相を國民全般に徹底せしめ萬遺憾なきを期するため廿四日午後一時半政、民兩黨はじめ衆議院各派代表五十名について同三時貴族院各派代表五十名、更に同五時より新聞通信社代表を夫々首相官邸に招き政府側より米内首相、有田外相その他關係閣僚出席の上、主として有田外相より外務省に於て調査せる事件の内容及び經過を報告した後、帝國政府の執るべき今後の措置に付き詳細説明して諒解を求めることゝなつた

その日く

東亞協同體論に對して汪派でも批判的見解を述べてゐるのは注目される
◇
先づ理論での協同が出來んやうでは困つたことであらう
◇
立體式家長式と言はれるやうな心構へはこれを是正する要があらう
◇
尤も支那側の言ひ分にも何となく非家長家族式な匂ひがありはせぬか
◇
生々綠なすものは現實、理論が灰色でお寒いことは嘆かはしい

人事往來

着京
▲鈴木修二氏(哈鐵總務)ヤマトホテル
▲生野稔氏(滿洲曹達會社常務)國都ホテル
▲牛尾溫太郎氏(同社員)同
▲兒玉嚴氏(滿洲特產專管公社)同
▲小田猷四郎氏(奉天教育會主事)同
▲瀨川敏彥氏(滿洲曹達會社)同
▲深水旬氏(同)同
▲内鈴正夫氏(滿洲輕金屬理事)三國ホテル
▲竹中將起氏(請負業)同
▲三木孝悦氏(松風工業會社)同

出發
▲横田興有氏　廣島へ
▲仙波昌道氏　奉天へ
▲萬治豊太郎氏　朝鮮へ
▲芦立直行氏　哈爾濱へ
▲浦野雅臣氏　牡丹江へ
▲大長鐵也氏　同
▲三好老氏　同
▲生梧次郎氏　撫順へ
▲佐々木勘治氏　奉天へ
▲藤谷武夫氏　錦州へ

畏し兩陛下
木炭二千俵下賜の御沙汰

【東京國通】時局下燃料不足の折柄畏くも宮中に於かせられては燃料御節約あらせらるゝと承るが、御仁慈深くわたらせ給ふ皇后、皇太后兩陛下には大寒に入つて寒氣愈よ嚴しきを加へる時石炭の需給意の如くならざる趣きを聞し召され、特に都下私立社會事業團體中最も憐れむべき老、育兒少年救護等の團體に收容されてゐる人々の上を思召され廿三日廿五團體に對し木炭四貫入り二千俵を下賜あらせらるゝ旨有難き御沙汰あらせられた、畏くも皇室を始め各皇族方におかせられても燃料の御不自由の御日常を過させ給ふと承るが右は宮內省、各宮家、宮內職員等の木炭を帝室林野局その他を通じて供給してゐる丸ノ內信用組合の在庫品を特に御買上げに依つて下賜あらせられたもので、宮內省では直ちに司法、厚生兩大臣に對して右御沙汰を傳達廿四日から主馬寮の手で一兩日中に夫々配付されることとなつた、この御皇恩に浴するものは老若約一千數百名に及ぶ豫定である

大連港內の氷結 南滿の港！大連は大寒に入り寒さも一段と嚴さを加へ廿三日朝は十數年ぶりで港內は厚く氷結を見、ランチは一進一退の航行ぶりであつた【旅順要塞司令部許可濟】

巧みに潛る首警籠拔犯人
容疑者悉く的外れ
徹宵の檢索も空し

二十三日の白晝人もなげに首都警察廳新聞記者室を舞臺に四千圓を騙取して逃亡した犯人につき同廳では面目威信に關はる事とて署員を督勵、犯人の特異な人相を頼りに八方聞込に奔走するとゝもに同夜十一時より二十四日拂曉に亘つて全市に檢索網を張り城內外歡樂地一帶の料理店、客棧を虱潰しに檢索した結果中央通署に檢擧した容疑者二十名、長通路署三十五名で何れも犯人類似の人相をなし身分不相應の札束を所持せるもので、中央通署に待機の檢索班員は續々引致されて來る容疑者を片つ端しから特別室に裝置の透視鏡で被害者劉紀昌（一八）君に首實驗させたが何れも「不是」の二字に終り、同夜の檢索も眞犯人を捕へるに至らずたゞ派生的に起る犯罪の豫防檢索に終つた

ネオン街の不良少年
檢索隊副產物

不意打の檢索の網に引つ掛つた主なる副產物は

▼午後十一時頃日本橋通五二カフエー港で三十圓四十八錢を飲み食ひしていざ勘定となると係女給に白鞘の短刀をテーブルに突き刺して喰ひ逃げを企てゐるのを引つ捕へた、右は福岡縣筑紫郡水城村生れ住所不定百田芳美（一六）で子供だてらにネオン街をノシ歩く不良

▼同十一時四十分頃東四條通一六滿人旅館北平棧家人を脅迫、金錢をせしめやうとしてゐる二人組ニセ刑事を檢索班が格鬪して逮捕した、右は山東生れ住所不定李秀芳（二二）姜忠華（二一）で、料理店、飲食店、客棧荒しのニセ刑事と判明、餘罪多數ある見込

▼二十四日午前二時頃大和通瀋陽旅社檢索班は十號室止宿の李宣三（二六）が元警長であつたところから嚴重取調べると警佐の肩章、短劍、警察官用外套を所持してゐるのを發見容疑者として檢束した

全滿スキー大會
二月四日吉林北山で擧行

スキーヤー待望の第二回全滿スキー選手權大會は愈よ來る二月四日午前十一時から吉林市北山スキー場において開催されるが、競技種目並に申込方法は次の如くである

△競技種目＝滑降競技（一般）長距離競走（一般）八粁、十六粁繼走（一般）四名一組、學童競技（番外）

△申込方法＝來る一月卅一日迄に吉林省民生廳保健科內第二回全滿スキー選手權大會準備委員會宛に申込むことになつてゐるが、吉林省以外の參加希望者は大滿洲帝國體育聯盟各地方事務局（關東州にありては關東州體育協會）を通して申込期日その他の都合により希望者直接申込みをなしたる場合も所屬事務局に連絡することになつてゐる

なほこの外競技規則は全日本スキー聯盟競技規定に準じ各種目共六位迄入賞する（繼走は三位迄）またコースは前日大滿洲帝國體育聯盟吉林省事務局において發表される

昂まる國軍への熱誠！
適齡は過ぎたが決死從軍志願
青年警備員が切々赤心の血判

國民總服役令宣布を前に新興滿洲青年層にたかまりつゝある祖國愛は國軍への熱誠となつて今や募兵を機に幾多の聞くも喜ばしい美談佳話を生んでゐるが、これは適齡期を過ぎた身を以て赤誠に燃える餘りはるばる軍人志望の書を寄せ于治安部大臣を感激させた一青年の話＝この程治安部大臣宛に奉天省遼陽市武聖區南北崗門牌五九の滿蒙棉花警備員劉玉山君（二六）から一通の手紙が届いたが、それには

自分は是非軍人となり身を以て國に獻ずる軍隊生活をしたい、今や非常の時男兒たる以上須く軍人となり國家のために粉骨碎身すべきである、國家が強くなつてこそ家庭も存在し得られる、自分は徵兵年齡は既に過ぎてはゐるけれど心から軍隊に入り軍に從つて死して名を千古に留める決心をしてゐる、どうかこの志望を聞き屆けて戴きたい

と寫眞を封入血判して切々たる赤心が述べてあつた、感激した于大臣は徵募科を通じ「國を思ふ心に變りはなかりけり戰の庭に立つも立たぬも」といふ明治天皇の畏き思召しを說明のうへ「その赤心は實に嬉しいが國法は枉げる事は出來ないその心を失はず銃後に於てしつかり國家のため健鬪して貰ひたい」と懇切な手紙を與へて慰め且つ激勵した【寫眞は血判の國軍志願書と劉玉山君】

防衛消防班結成

二月中旬行はれる防衛訓練を前に全滿最初の試みとして首都協和義勇奉公隊消防班を結成、防衛訓練に當つて大いに活躍することになつた、この消防班は一班三十名で五班に分れ各班毎に喞筒一臺を備へつけ、將來は消防班制服も作らうといふ意氣込みのもとに二十七日（豫定）首都協和會で盛大な結成式を擧げることになつてゐる

・・・八辻調査役歸任・・・ 舊臘來東上中であつた滿鐵新京支社調査役八辻旭氏は二十三日歸任した

孝子節婦の輝く美德宣揚
三十一日民生部で表彰式

孝貞仁義の美德を宣揚する第七回孝子、節婦および社會教化功勞者として全滿各省から選出された節婦二百七十二名、孝子百七名、義行八十四名、烈婦二名、義僕一名、耆老九名、計四百七十五名の表彰傳達式は來る卅一日午後二時から民生部講堂で關係各省社會科長參列の下に擧行、民生部大臣から表彰狀並に賞品を各省代表者にそれぞれ授與されたのち三月一日の建國記念日の佳辰をトし各地毎にそれぞれ傳達されることとなつた

官廳會社等に"團體保險"創設
サラリーマンの福利增進企圖

政府は給料生活者の福利增進を圖ると同時に貯蓄獎勵による購買力吸收の一方策として團體生命保險制度の創設を企圖してゐるが右團體生命保險は法律に基く强制保險たる勤續給付金附團體生命保險とし政府職員並に會社、工場、鑛山、學校病院等特殊團體の職員並に從業員を强制的に加入せしめ、その死亡若は脫退に關し保險金の交付をなさんとするものである

團體生命の一保險加入團體の被保險者數は最少限度卅人、加入年齡は九年七ヶ月、保險金額は一人に付三百圓、六百圓、九百圓の三種とし、保險契約者たる官廳、會社、工場、鑛山等の給與支給者には保險料の二分の一以上を負擔せしめることゝなる模樣である

なほ政府としては團體生命保險創設に當つての業務は滿洲生命をして取扱はしめ別に團體生命保險會社の新設は行はず、またこの種保險の健全なる發達を圖るため外國團體生命保險業者の滿洲國內に於ける營業は一切許可せざる意向である

新京混聲合唱團が奉祝歌二曲
特別出演
吹奏樂團合同演奏 空前の豪華編成

本社主催

皇紀二千六百年の慶祝記念におくる本社並に滿洲帝國協和會首都本部主催の國都吹奏樂團合同大演奏會は來る二月十日在京樂團のオールスタッフを揃へ初の顏合せ演奏となり早くも國都樂園待望の大豪華版的偉觀を呈するものとして各方面に多大のセンセイションを捲起してゐるがこの意義ある奉讃事業に對し新京音樂院所屬の新京混聲合唱團三十名が特に出演することを快諾、文部省制定東京音樂學校作「紀元二千六百年頌歌」及び紀元二千六百年奉祝會制定「紀元二千六百年」の二曲を合唱することになり、演奏會プロに錦上更に花を加へることになつた

起て滿系婦人
男子に後顧の憂あらしむるな
話題の何さん 愛國運動乘出し

新東亞建設の生命線滿洲國の國防に鐵壁の守りを布くべく近く實施される國民總服役令を目前に控へて滿系國民の上に對する深い理解と覺醒が期待されてゐる折柄この秋に當つて家を守るべき女子は男子に後顧の憂を無からしむる爲に立派に內助の功を果さねばならぬと滿系の人々を力強くリードし呼びかけ大活躍をしてゐる女性がある、それはつい先日「些少ですが國防獻金に」と煙草を止めて貯めた二十圓を差し出して滿人街の佳話として謳はれた美しい滿洲姑娘何秀文（二八）さんである

從來滿人の女性は家へ閉ぢ籠つて仕事をせず惡習とされてゐたものであるが非常時滿洲國の男子が總て兵役に服するに當つて女も之に呼應し人に食はして貰はうと云ふ今迄の滿人の女の觀念を打破して積極的に後に殘つた女の手で立派に家計を維持して行かうと同胞の女達に呼びかけて獻身的な運動をしてゐるのであるが

何さんのこの愛國運動は實に滿洲事變勃發當時に始まり事變當時から王道滿洲國建設の爲に女子建國宣傳班長として迷へる民衆をリードし挺身匪賊の宣撫工作に乘り出す等國事の爲には二十代の夢多かるべき青春を拋うち數多い求婚を蹴飛ばして時には血腥い砲煙彈雨の下を驅け廻り滿洲國の建國なるや日滿合辦森林採木公司外交股長の要職に就任一方治安工作班員として兇惡な匪賊を相手に活躍多くの功績を殘して康德三年中銀勤務、今年一月身內にはとばしる愛國の熱血にぢつとしてゐる事が出來ず軍人後援會囑託として國軍出征軍人の家庭を訪問、前記の運動を鼓吹してゐたもので國民徵兵令の實施を目前に控へて女史の運動は益す熾烈にならんとしてゐる

目下市內南關に居住してゐるが實弟を日本に留學させ學費を送金してゐるなど滿洲の奧村五百子として面目躍如たるものがある（寫眞は何秀文さん）

粉雪降る（けさ國都の薄化粧）

三浦滿赤理事長就任披露宴 滿洲國赤十字社三浦理事長の就任披露は廿三日夜六時から臧參議府議長、袁尚書府大臣等百卅餘の來賓を招いて軍人會館に開催、三浦理事長の挨拶に對し關係方面から祝辭が寄せられ和氣藹々裡に意義ある交驩を遂げた（寫眞は披露宴）

氷上優勝へ
張り切る各小學校選手

新京日本人小學校聯合氷上體育會は愈よ來る三十一日午後零時より兒玉公園スケートリンクに於て開催されることになつたがかねて豫選會を開催自校の優秀選手を選び待機中だつた市內各日本人小學校では「こんどこそ優勝は吾校！」と張切つて猛練習を續けてゐるから當日はさぞ好レーズが續出し接戰が豫想されてゐる

洗濯物を返へせ

羽衣町一丁目北辰寮居住鑛發社員立花榮一さん他十八名は一ヶ月前に西七馬路原洗染公司外交員張換明に洋服着物シャツ類五十點（價格千圓）を洗濯に出したが一向持つて來ないので店へ請求したら張は既に同店を辭め西四馬路有田洗布所へ傭れてゐることが判り同店に赴いたが其處も逸ち早く風を喰つて逃亡してゐるので二十三日午後中央通署へ張の取押へ方を願ひ出た

・・・電々宿直電話變更・・・ 電々本社では二十日より宿直用電話二一三一三八、三一四九番を二一七〇四五番に變更した

大相撲春場所 千秋樂取組

（藥師山 若瀨川（山陽山 照（錦華山 小役丸
（八幡錦 富田濱（藤門 雷川（陸奧錦 備州山
（三船浪 立田野（若浪 白鷺（國光 嶺幟
（双見山 佐渡島（布引 番神山（武ノ里 二瀨川
（陸奧里 加古川（錦谷 增位山
中入後
（松浦潟 清美川（幡瀨川 十三錦（一桂 渡川
（源氏山 櫻錦（鯱ノ里 藤ノ里（鶴ヶ嶺 神東山
（小島川 大邱山（旭川 肥州山（富士嶽 出羽湊
（青葉山 大和錦（磐石 駒ノ里（九ヶ錦 龍王山
（巴潟 綾若（金湊 四海波（大潮 鹿島洋
（佐賀花 兩國（大浪 笠置山（照國 相模川
（楯甲 綾昇（玉ノ海 五ッ島
三役
（名寄岩 安藝海（羽黑山 前田山（双葉山 男女川

今晩の放送

▲七・三〇（大阪）國民歌謠「愛國景仰の歌」▲七・四〇（東京）講演「最近世界物價の趨勢」經濟學博士高木友三郎▲八・〇〇（東京）浪花節「大保水滸傳」「繁藏の義擧」玉川勝太郎▲八・三〇（大阪）通信文藝「戰地より父母へ」▲八・五〇（大阪）音樂劇羽衣大阪放送交響樂團

あす（廿五日）

▲博物館の夕 於西廣場クラブ、午後六時より
▲詩吟同好會 於クラブ、午後六時より
▲首都本部委員會 於協和會首都本部午後二時より
▲兒童智能檢查 於室町小學校午前十時半より

「ペコーリペコロリ、ペコロリペンコロわたし近頃新京に來ました（なんていふと知らぬ人は本當にするが實は元カルメンにあつた古狸である）モナコです、どうぞ御贔負に……』と颯爽と現はれるのが和製スカーレット・オハラを稱されるニユー・ジンキヨウの姐御はモナちやんである▼此の店廣しと雖も醉漢相手に一時にスウツトする樣な啖呵を切つたり暴虎をチンコロの樣に手なづけたりする手腕を持つたものはまづ見當らない、今哈爾濱に出張してゐる高津愛子クンなぞはそこへ行くと慘めなもので何をするでもなくオドノ\するのが關の山たが此のモナ子君と來ると凄いものでいきなり先づ自らチヨッキーを床に叩きつけておいて醉つぱらひのドギモを拔いてしまふ……（店主の方もまたベーチヤンかと愕然とするです）▼つまり毒を以て毒を制すると云ふ逆手戰法を用ひるのだから恐れ入る、處が聞いて見れば流石に尤もで彼女はその昔六區（勿論エンコの）で鳴らしたズベさんであつた……等とまことしやかに惡口を言ふ奴があり眞僞の程は兎も角も一應うなづける樣なものである▼此の和製オハラは如何なる事情の下に懷かしの六區を風と共に去つたのか知らないが、ちよいとした姐御さんは眞實惚れた男には俄然良妻賢母主義を發揮すると云ふから妙で、娼婦型の樣な變つたタイプを持つてゐる反面實にしほらしき▼言つて見れば『モロッコ』のデイトリッヒの樣なあばずれでゐ乍ら永遠の純情を秘め火のごとき情炎に燃えてゐると云ふ……これはモナちやん崇拜家の僞らざる述懷である

新京音樂院の 第十一回定期公演會 廿八日協和會館で

新京音樂院第十一回定期公演は一月廿八日午後七時半より協和會館に於て開催される、會員券は二圓、一圓で市內各デパートにて發賣されてゐる、プログラム左の通り

一、滿洲樂 イ「萬年歡」（滿洲婚禮行進曲）ロ「花六板」（古曲）ハ「漁翁樂」（滿洲歌謠歌唱付）
二、混聲合唱 イ「海行かば」……大伴家持詩、信時潔曲 ロ「日本讃歌」……アンフォード曲、井上武士編
三、管絃樂 雅樂「越天樂」 近衛秀麿編
四、テノール獨唱 細田透 イ「旅人」……三好達治詩、下總皖一曲 ロ「好奇心」ミューラー詩、シューベルト曲
五、絃樂合奏「セレナーデ」 モーツアルト曲
六、管絃樂 序曲「魔笛」 モーツアルト曲
指揮 滿洲樂 陳其芬 合唱 細田透 管絃樂 大塚淳 ピアノ伴奏 柳綾子

＝重なる曲の解說＝

▽滿洲樂「萬年歡」 曲は新婚家庭を祝福するもので、既往滿人の婚禮行進曲として演奏されるものである「花六板」 古より傳へられた曲で、作曲の妙は古曲中有名なものとされてゐる「漁翁樂」漁人の生活を素描した歌唱付の曲であつて滿洲樂の初學者は必ずこれを習得すると言ふ即ち練習曲たるべきものであるが、必ずしも簡單な曲ではない

▽管絃樂「越天樂」 この雅樂は八世紀か九世紀頃に支那より日本に傳つたもので、作曲者は詳かでないが、皇帝の作曲したものと言はれてゐる「越天樂」とは「天より來る」と言ふ意味である曲は終始緩やかに流れる如く、莊嚴にして且つ優雅なものである、編曲者は原曲を其の儘に殘してこれに現代の樂器を取扱ひ、雅樂特有な音色を表現出來る樣に努力したものである

▽序曲「魔笛」 この序曲は歌劇「魔笛」の幕開きに奏される名高い遁走曲（一種或は數種の極めて簡單な主題を對位法の法則に從ひ和聲展開した大規模な樂曲）である、曲頭まづ莊重な和絃の連續を以て始まり「夜の女王」を暗示する、幽玄なアダヂオの後モーツアルト得意の潑剌たる遁走曲の主題が現れ、種々な樂器部によつて互ひ違ひに進展しつゝ感興と力とを成育して行く、樂聖モーツアルトの靈感と妙腕とを雄辯に示す好例とされてゐるものである

▽▽夢ならぬ戀△△ 新興東京映畫、竹田敏彥がキングに連載した小說の映畫化、陶山密の脚色により深田修造が監督に當り性格の相違する肉親の姉（黑田記代）妹（美鳩まり）が物慾と虛榮から醜い爭を展開する第一、二部よりなるメロドラマ、美島競子、久慈行子淡島みどり、新田實、宇佐美淳等が助演陣を張る、銀座キネマ廿七日封切

大相撲春場所星取表（○は勝●は負 分は分やは休）

東方 百四十九 西方 百四十八

（東）

力士	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一
双葉山	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
羽黒山	○	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
名寄岩	●	○	●	●	○	●	○	○	○	○	●	○	●
玉ノ海	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	●	●
楯甲	○	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	●
照國	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
大浪	●	●	○	○	●	●	●	●	○	●	●	○	●
大潮	○	●	●	○	●	●	●	○	●	○	○	●	○
金湊	●	●	●	○	●	○	●	●	○	○	●	●	○
佐賀花	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	○
磐石	○	○	○	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○
青葉山	●	●	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●
旭川	○	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○	●	●
富士嶽	●	●	○	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○
巴潟	○	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	○	●
鶴ケ嶺	○	●	○	○	○	●	○	●	○	●	●	○	●
鯱ノ里	●	○	○	●	○	○	○	●	●	●	○	○	●
小松山	や	や	や	や	や	●	●	●	○	○	●	●	○
九ケ錦	●	●	●	○	●	●	●	○	●	○	○	○	○
桂川	○	○	●	○	●	●	○	●	●	○	○	●	○
幡瀬川	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	○	●	●
源氏山	●	○	○	●	○	●	●	●	●	○	●	○	●
松浦潟	○	●	○	○	○	○	●	○	●	●	●	○	●
小島川	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●

（西）

力士	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一
男女川	○	●	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○
前田山	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○
安藝海	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●
綾昇	○	●	○	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○
五ツ島	●	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
笠置山	●	○	○	●	●	○	○	●	●	○	○	○	●
兩國	●	○	や	や	や	や	や	や	●	●	●	●	●
松ノ里	や	や	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
綾若	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	○
龍王山	○	○	○	○	●	●	●	○	●	●	○	●	●
鹿島洋	○	●	○	●	●	○	○	●	●	●	○	●	○
出羽湊	●	○	○	●	●	○	○	●	●	●	○	○	○
大邱山	○	○	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	○
肥州山	○	●	○	●	●	○	●	○	●	○	●	○	●
相模川	●	○	●	●	●	●	○	○	●	○	●	○	●
出羽花	や	や	や	や	や	や	や	や	や	●	●	●	●
駒ノ里	●	○	●	○	●	●	●	●	○	●	○	●	○
大和錦	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	●	●	○
櫻錦	○	○	○	●	●	●	○	●	○	●	○	○	●
藤ノ里	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○
神東山	●	○	●	●	●	○	●	○	●	○	○	○	●
四海波	●	○	○	○	○	○	●	○	●	●	○	●	○
一渡	○	○	○	●	●	●	○	●	○	○	●	●	●
倭岩	●	●	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	○

「妻よいづこ」 古賀政男が音樂監督

新春異色作品を提供して好評を博した東寶映畫では新年度を迎へて更らに一層の緊張をもつて撮影を開始したが、今回川口松太郎氏が雜誌日の出に發表した「妻よいづこ」の映畫化が決定した これは音樂好きの青年が音樂で得た名聲を惜し氣もなく捨てゝ父の跡をつぐといふ音樂をふんだんに取入れた異色ある物語で、脚色山形雄策、演出渡邊邦男、撮影木塚誠一製作瀧村和男のスタフが決定し更らに音樂監督にはさきに歸朝した古賀政男氏が特に起つてこれに當り、既に快心の作曲が完成した、作詞は西條八十、尚主演者には藤山一郎が久しぶりで登場し、霧立のぼる、德川夢聲が主演する

「雲裳仙子」は上映禁止

上海華成公司映畫「雲裳仙子」はこのほど輸入されたが鑛山の場面に公安を害する部分があつたため首都警察廳から滿洲國內の上映禁止を言渡された

高瀬のオッサンがレコード吹込

東寶映畫の珍優高勢實乘が大意氣込で圓盤界に進出、ビクターに「オッサンの挨拶」を吹込み天晴れ聲の珍優ぶりを發揮したが近く發賣される、これは高勢が例の「アノネ、オッサン」の名調子で全國のファンを笑ひ轉して廻つたお馴染深い珍無類の挨拶で彼のレコード界進出第一回吹込盤としては打つてつけのものである、尚はひきつゞき「オッサンの金色夜叉」等續々發賣の豫定

文化映畫「手」

宣傳映畫の新型式として厚生省保險院の監修の下に製作された花王石鹼本舖の「手」は、日常生活の中から摑み出した文化映畫として、その企劃の正しさを賞讃されてゐたが、此の程、改訂版を作り、文部省認定映畫となつたので東和商事が全國の配給權を獲得した

海外映畫短信

△ユニヴァーサルではボリス・カアロフとベラ・ルゴシ主演で得意の怪奇映畫「十三日の金曜日」を製作することになつた
△ウリッチ・スティンドルフはワーナー作品「アルフレッド・ノーベル傳」の脚色を鋭意執筆中であつたが、愈よ脫稿したので近日クランクが開始される
△廿世紀フォックスはシャルル・ボワイエを契約しナンシイ・ケイリと共演で「處女公演」を製作する
△ソ聯のアム・キノ撮影所では「カール・マルクス傳」を製作すると發表した
△エドワード・スモール・プロは往年ロバート・ドーナット主演で當りをとつた「巖窟王」の續篇「巖窟王第二世」を製作すべく準備中で前篇を擔當した監督ローランド・V・リイを契約した
△ワーナの戰爭映畫と期待されるジェームス・ギャグニー主演ウイリアム・カイリー監督「戰ふ六十九聯隊」は完成した
△ユナイトが配給するソル・レッサーとエルンスト・ルビッチの共同プロ第一回作品ウイリアム・ワイラー監督の「吾が町」は期待裡に愈よクランクが開始される
△廿世紀フォックス四〇年度の大作タイロン・パワー、ドロシイ・ラムーア主演「ジョニイ・アポロ」は「惡魔とおどる」と改題した

雜音

長春座の「母は強し」大會アトラクションを加へて流石に大船の婦女子相手のものだけに初日から好調な客足を見せてゐるが▼次週は廿七日から大船「妻と戰爭」京都「平次の女難」の二本にデイトリッヒの「嘆きの天使」のオリヂナルプリントが加はる三本立▼横井宣傳子が「懷しや〱」と謳ひ文句を繰り返してゐる裡に些か神がゝりめいてきて遂に『奇蹟的存在』となつて終つたもの、これには特に解說者がつく筈▼來月二日から開演する日活スター嵐寬壽郎、澤村國太郎一行の實演は俳優側の希望により豐劇と掛け持ちを行ふ事になつた

一月二十五日 木曜 舊十二月十七日 丁卯 佛滅 滿 井宿
東京・本鄉・神誠館

●一白の人 內外ともに溫情に充てる日自然の發展あり 西と丁と甲が吉
●二黑の人 心を締ざれば意外の邊より縺れを生ずべし 丙と丁と北が吉
●三碧の人 勤勉にして他に心を散さずば吉日たるべし 坤と北と甲が吉
●四綠の人 薄命の日にして何事にもあれ凶に走り易し 甲と丁と癸が吉
●五黃の人 根氣よく物に倦まざれば發達の緒を開くべし 南と北と甲が吉
●六白の人 確く本分を守り慣れぬ事には手を出す勿れ 丁と庚と甲が吉
●七赤の人 內を虛にして外にのみ走るときは敗れあり 東と南と辛が吉
●八白の人 一歩は一歩より地盤を固めて漸次進むべし 丁と東と辛が吉
●九紫の人 次第次第に幸福になり行く吉日急くなかれ 東と丁と癸が吉

近藤勇

西正世志畫　橋爪彥七

（百二十一）

油小路の亂鬪（三）

『入隊しないか』

といふ勇のすゝめで、

『よろしい』

と、承諾した甲子太郎、勇が京へ引きかへした後から弟の鈴木三樹三郎などを連れて、京にのぼつて來たはじめから隊で重く扱はれて組長の扱ひ、勇が廣島へ行くときなどは、隨行して行つたほど重要な人物の一人であつたが、元來甲子太郎は、眞面目な勤王攘夷論者であつた爲に、次第に新選組の主義と相容れぬものを感じて來た。

そこで、伊東甲子太郎の方から云ひ出して、篠原泰之進などと一緒に、光明天皇御陵衛士を拜命することになつて、五條橋東詰の長圓寺に移つてしまつた。

この時、甲子太郎と行動を共にしたのは、鈴木三樹三郎をはじめ篠原泰之進は無論のこと新井忠雄、加納道之助、阿部十郎、内海二郎、中西登、橋本皆助、清原清、毛内有之助、服部武雄、藤堂平助それに富山彌兵衛齋藤一などであつた。

その十五名は、その後山陵奉行戸田大和守忠至に屬して、長圓寺から更に、東山の高臺寺内月眞院に引き移つて、門前に『禁裏御陵衛士屯所』といふ標札を掲げたものだつた。

甲子太郎は、衛士頭取、名を攝津と改めて、追々に勤王の志士とまじはりをはじめる。

同志の中には、公然と勤王の遊説に各地を廻るし、殊に甲子太郎は、九州に下つて、三條公に逢つて來たり―堀川の本陣には、頻々として、これが聞えてきてゐたのだ。

その上に、局長近藤勇を暗殺しよう！

たゞこの計畫が暴れたかといふと、齋藤一は、實は間者として、伊東甲子太郎と行を共にしてゐた者で、これが、すべてを報せてきてゐるのだつた。

『事實か？』

と、勇が、念を押すと、

『實證です』

歳三は、口から泡をふくほど、かんかんに腹をたててゐるのである。

『どうされる？』

歳三が、詰め寄ると、勇も、ちと顔色を動かした。

それから、暫くしてのことである。

月眞院に、新選組から、使が來た。

七條醒ヶ井（勇の妾宅）でお待ちするから、お越しを願ふといふ―手紙なのだ

實弟の三樹三郎が、

『怪しいが……』

と、あやぶむのを、

『まさか』

と、甲子太郎は、笑つて出かけた。駕籠から出て、醒ヶ井の妾宅に通ると、案に相違の歡待、ずつと亥の刻過ぎまで飲みつゞけて、醉歩まんさんと甲子太郎其處を辭することゝなつた。

屋外は月。

寒くはあるが、醉つた頰には、風がひんやりと快よい。

甲子太郎、一歩は高く一歩は低く、口ずさむのは、竹生島の謡曲―。

木津屋橋を東に、道の南側は、まだ戰禍の跡で、家もまばら、ところどころ板圍ひのまゝである。ついその先に土橋があつて、手前に法華寺、四邊は、ぼうぼうと生えるにまかせた草原だふと、甲子太郎が、厭な惡感を覺えた。

（はて……？）

歩きながら、妙に、身體がひきしまるのを感じて、しづかに四邊を見廻した。

感じる！

なにかしら、物の動きを感じるのだ。

商況（二十四日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	一六八志〇〇
倫敦銀塊	二二片〇〇〇
同先物	二二片〇〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇
同銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

品目	相場
米英爲替	三弗九七仙二分一
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	七弗八五仙
英米爲替	
英日爲替	一志二片三二分九
英支爲替	四片八分一
英佛爲替	一七六法五〇
米獨爲替	四〇馬克二〇

▲紐育株式

銘柄	相場
スチール株	五七弗〇〇
アナゴンダ	二六弗八分一

▲紐育棉花

限月	相場
現物	一〇仙六七
一月限	オチ
三月限	一〇仙五〇
五月限	一〇仙二一
七月限	九仙七七
十月限	—
十二月限	—

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二六八留比二分一
オームラ	二三九留比二分一
ベンゴール	一九六留比〇〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付・大引
東新、新紡、新鐘、大新、同新、帝新、洋新、日石、日立、郵船、同新、日産、日鐵、滿電、東電、日新、滿鐵、鐵新、日會　[illegible]

▲大阪株式（短期）
[illegible]

▲大連株式（短期）
大新、新東、鐘紡、同新、滿業、日新、帝新、商船、五品、大新、新東、滿紡、鐘新、同鐵、滿木、土新、新豆　[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿布　十月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限、七月限　[illegible]

▲東京人絹　當限　—　—

▲大阪棉花　一月限 — —、二月限 — —、三月限、四月限、五月限、六月限、七月限　[illegible]

▲大阪期米　當限、中限、先限　— —

▲大阪人絹　當限、五月限、六月限、七月限　— —

▲横濱生糸　一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限、現物　[illegible]

豊樂劇場　電②一四四五

番組				
ぼくを讃へる歌	12,00	3,05	6,10	9,15
唐燈籠	12,50	3,55	7,00	10,00
ニュース	2,30	5,35	8,40	

廿三日より廿五日迄　五十錢均一

豫告　廿六日より　のんき横丁、金語樓の大番頭

銀座キネマ　電③六四六五

番組				
ニュース	12,55	3,57	7,04	
消ゆるオートバイ	1,18	4,20	7,27	
白妖姫	2,05	5,07	8,14	
長脇脇東海時雨	12,00	3,02	6,04	9,11 10,01

廿四日より廿六日まで五十錢

豫告廿七日より　夢ならぬ戀大會　恩愛浮世侍

長春座　電③五七六六

番組				
アトラクション 松竹主題歌アルバム	1,00	4,25	7,05	
ニュース	1,40	5,05	7,45	
文化映畫日本の歌	1,50	5,15	7,55	
母は強し前後篇	11,00	2,25	5,50	8,30 10,30

二十日より廿六日まで料金一圓

帝都キネマ　電②二四〇五

番組			
ニュース	11,40	3,10	6,40
巖澤虎造嬢	12,03	3,33	7,03
丹下左膳	1,55	4,25	7,55
九段の母	2,05	5,35	9,05 10,07

23日より24日二日間　料金85セン

次週　廿五日封切　白蘭の歌大會

新京キネマ　電③二〇六八

番組			
ニュース		3,16	6,52
摩獸クリオ	12,01	3,36	7,12
お父さん	12,55	4,31	8,07
純情一代男	1,55	5,31	9,07 10,23

十九日より廿四日迄　料金70セン

次週廿五日封切　白蘭の歌大會

朝日座　電②三〇九六

番組			
ニュース		2,40	6,30
大菩薩峠大會第一篇	11,00	2,50	6,50
同　第二篇	1,05	4,55	8,55 10,20

廿三日より廿五日迄　料金四十セン

豫告　廿六日廿七日實演　ホガラカ集團　午後二時開演

（昭和十年十一月六日 第三種郵便物認可）

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京日日新聞社

新中央政府樹立大綱決す
三首腦の意見一致

【青島廿四日發國通】汪精衞氏と王、梁兩巨頭との第一次會談は廿四日午前十時より迎賓館に於て開催中央政府樹立大綱、中央政府政綱及び政府名稱、首都、國旗問題につき協議したるところ何れも完全なる意見の一致を見、新中央政府は國民政府の名稱及びその法權を繼承し首都は南京に遷都することを概定、午後零時半散會した、なほ本日意見の一致を見たる諸問題は二月中旬開かるべき中央政治會議に於て正式決定を見る筈である

聯合委員會使命完遂
正式解消へ

【青島二十四日發國通】青島會談における新中央政府樹立大綱の決定に伴ひ臨時維新兩政府が新支那建設を目指す中央政府成立を目的として一昨年九月設立した中華民國政府聯合委員會も中央政府が組織せられると共に正式解消を遂げることとなつた、即ち政府聯合委員會は一昨年九月北京に第一次大會を開いて以來北京南京および青島の各地において七次に亘る會議を行ひ兩政府の連絡を圖ると共に新中央政府の樹立を期してこれが促進に多大の貢獻をなして來たが今回愈よ會談の決定により中央政治會議が組織せられた場合には聯合委員會は本來の使命を完遂しその必要性を失ふこととなるので臨時、維新兩政府委員が中央政治會議に參集した際次期開催豫定地たる南京に第八次聯合委員會を開催し歴史的解消を告げるものと觀測される

新政權基礎工作成る

【青島廿四日發國通】汪精衞氏が臨時政府、維新政府兩首腦者を招き三者水入らずの會談を遂げる青島會談本會議第一日はいよいよ廿四日午前十時から青島迎賓館に於て開始された、會談を主宰する汪精衞氏は中央政治會議の組織決定に先立つて先づ中央政府樹立の大綱を議題に選び協議の結果、反共親日和平を建前とする、中央政府の構成は汪精衞氏らによつて構成された中國國民黨及び臨時維新兩既成政權、蒙古聯合自治政府其他在野政黨及び社會的人望のある有力人士を網羅し一黨專制を排除して全面的機構の上に立つ、重慶政府が抗日容共抗戰の迷夢を捨て徹底的に誠意改善した場合にはこれを包容するに吝かでないとの結論に到達し、また新中央政府の基礎を鞏固ならしむるためには各黨各派無黨無派相協力して萬般の施策を講じ努力邁進する旨申合せた、これにより昨年八月下旬更生國民黨六全大會に依つて根本方針の決定を見た新中央政府樹立の方針は今や臨時維新兩既成政權の完全なる諒解の下にその大綱の概定を見ることゝなつた、青島會談終了後上海に於て行はるべき各黨各派との會談終結次第可及的速かに新中央政府の母胎とも言ふべき中央政治會議を招集一路中央政府樹立に邁進するものと見られる

救國主義を說く
汪氏の三民主義信條

【青島廿四日發國通】汪精衞氏は廿四日の青島會談後三民主義は救國主義なることを本會談において闡明解釋したと左の談話を發表した

三民主義は救國主義である蓋し三民主義なるものは中國を半植民地の地位より解放し以て國家の自由平等を獲得せしめんとするものであるからである、民族解放といふ點では即ち民族主義であり

政治解放 といふ點では即ち民權主義であり、經濟解放といふ點では即ち民生主義である、三民主義が救國主義であるといふことは以上の通りであるが、三民主義はまた大亞細亞主義にも世界大同主義にも相通ずるものである、何となれば三民主義の基本精神は中國固有の道德より出でたるもので、和平を以てその信條となし侵略主義を執らないからである、故に所謂王道であつて覇道ではない即ち中國は先づ自己の修養によつて自ら自由平等の域に至り而してはじめて東亞の一員となり世界に伍することが出來るといふ建前である、これ即ち

修身齊家 治國平天下の義に合致するものである、孫先生長逝後その黨との間において三民主義の見解に對し不一致の點を生ずるに至つたが、これは獨り三民主義において然るのみならず凡そ一つの主義といふものが流行した場合斯くの如き現象を呈せざるは寧ろ稀であらう、其原因を察するに黨外の者の誤解に基く所も勿論あるが共產黨員の曲解に至つてはその弊最も甚しと言はねばならぬ、故に正しい三民主義の解釋といふことはこの際極めて必要なことである、そこで民族主義は狹隘なる國家主義でないといふこと、民權主義は個人の自由主義でないといふこと、並に

民生主義 はマルクスの共產主義と相異り相容れないものであるといふことについて、三民主義の信徒は常にその說明に努力せねばならぬと考へてゐる今回の會談においても自分はその所信に基きこれを闡明解釋するに努めた譯である

巨人揃ひの立役者

【青島二十四日發國通】青島會談は巨人會議である、總元締の汪精衞氏が先づ五尺七寸裕に二十貫はあらうと云ふ白皙の美丈夫、續いて中央黨部秘書長褚民誼氏は汪氏を超えること約一寸の巨人、維新政府側の梁鴻志院長も負けず劣らず五尺六七寸の大男である臨時政府側王克敏氏が人並以下の小柄だが五尺八寸の齊燮元治安部總長が代表格だ、更に蒙疆代表李守信將軍も八寸はあらうと云ふ巨漢でこれも砂漠の常勝將軍と云はれる風格を持つてゐる、二十三日夜迎賓館の大廣間で趙青島市長招待のあつた時これらの巨人連は初めて一堂に會したのだが、文字通り新支那を背負つて立つ壯觀さだつた

またも龍田丸臨檢
ホノルル沖で獨人船客は一人

【東京國通】淺間丸臨檢事件で各方面に異常な緊張を示してゐる折柄二十四日又もや郵船龍田丸がホノルル沖で國籍不明の軍艦に臨檢を受けたとの情報に關係方面では非常に緊張してゐる、郵船本社では現在龍田丸のほかにも洛陽丸（三十日橫濱入港の豫定）鎌洋丸（二月八日入港）白山丸（二月十一日入港）の三隻が太平洋を日本に向け航行中で、三船には何れもドイツ人が乘船して居り成行きを憂慮して居る、臨檢を受けた龍田丸は郵船アメリカ航路の優秀船で廿三日ホノルル入港の豫定のところ、郵船本社に入港の入電もなく心配してゐるところで目下同船伊藤船長に宛て照會を發したが、廿四日午後二時に至るも連絡がとれない、右につき郵船海務課では

未だ本社には何も報告がなく淺間丸事件で心配になつたので、昨日太平洋航行中の本社船にドイツ人乘船の有無を問合せましたが、龍田丸にはドイツ人一名が乘つてゐる旨返電がありました

關係官會議
俄然緊張

【東京國通】外務省では淺間丸事件につき二十四日も引續き午前十一時から山田歐亞局第一課長室に陸軍の高山中佐、海軍の柴中佐遞信省管船局から木村事務官等參集してその後の對策措置について協議中またたく龍田丸がホノルル附近において外國軍艦の臨檢を受けたとの情報があつたので俄然會議は緊張し直ちに在ホノルル領事に急電をもつて照會を發した、同軍艦が英艦であるか如何かはなほ判明しないが太平洋上帝國の威信を無視したる事件の續出に嚴然たる態度に出づべく異常な緊張を示してゐる

外務省の見解

【東京國通】龍田丸の臨檢事件に關し外務省では公電の到着を待つてゐるが流石に緊張と憤激の色を漂はせ左の如き見解を述べてゐる

公電が未着だが同船に乘船のドイツ人は一名だと承知してゐる、勿論公海上の中立國船臨檢は交戰國の權利に屬するとはいへ、淺間丸事件でわが朝野が憤激してゐる矢先重ねての臨檢は事實問題としてあまりに政治的考慮を缺いた處置で、この際不愉快至極である、早速有效適切な處置を執らねばならぬ

氣がかりな
郵船白山丸

【ロスアンゼルス廿三日發國通】郵船白山丸は廿三日ロスアンゼルス出帆歸國の途についたが同船にはパナマのバリボラから乘船したスタンダード石油會社油槽船のドイツ人船員約四十名が乘つてゐるので時節柄注目を惹いてゐる

石炭供給には增產資材が欲しい
關西視察の星野長官談

【大阪國通】物動計畫その他當面の問題につき關係當局と打合せのため東上中の星野滿洲國總務長官は關西地方產業界視察旁々財界方面と懇談のため二十四日午前八時五十分着列車で來阪 島の住友金屬工場を見學正午大阪クラブに開かれた經濟五團體の歡迎會に臨み三時から關西財界有力者と懇談したが長官は語る

日滿兩國關係は益す緊密化しつゝある、昨年度の滿洲における日本品の輸入額は十五億圓に上り第三國よりの物資輸入杜絶の折柄次第に日本への好感には感謝の外はない、今後の物動計畫については日滿支アウタルキーに向つて進まねばならないが、先づそれぞれの基本的資材の準備が必要であるから今後電力、石炭、鐵、非鐵金屬の增產に努め又兩國を通じての低物價政策遂行は相互に安價な物資を供給し合つてこそ初めて實行出來るのであるからこの點大いに考慮を拂つて欲しい、最近關西地方を中心に石炭不足から電力飢饉に陷つてゐるやうだが石炭問題ばかりでなく將來の問題は勘定目先的のことばかり考へてゐたのでは駄目だ、もつと將來のことを考へて對策を樹立せねばならない、滿洲國に石炭供給の申込みがあるがこれには增產に必要な資材を送つてほしい、生產都市大阪と滿洲國との關係は今後一層緊密化すると思はれるが何か連絡機關を設ける積りだがまだ具體的に決つてはゐない

なほ長官は同夜住友の招待晚餐會に臨んだ上新大阪ホテルに一泊、廿五日午後一時つばめにて東上中央と最後的打合せを行ひ空路歸任の豫定

山西軍の排共熾烈
日本軍との提携を要望す

【太原廿四日發國通】山西軍の共產軍憎惡は想像以上に深刻で山西舊軍將兵は何れも全力を共產軍擊滅に傾注しその目的貫徹のためには日本軍との提携をも辭さないと言ふ思想が舊軍將兵間に擡頭し頗る注目を惹いてゐる、その一例を擧げると孟憲吉の山西第十九軍麾下二百十七旅四百卅團第六聯長劉傑は共產軍擊滅の止み難き熱情から去る十二日中陽にありしわが部隊に對し共產軍討伐のためわが方との停戰を希望せる左の文書を寄せてゐる、即ち

謹呈、吾人は共產第八路軍の社會民衆に對し有害甚しきを痛感しこの討伐を企圖す、この點貴軍にても同意と思懷す、吾人は目下第八路軍の擊滅に全力を傾注しつゝあるをもつてその間貴軍との交戰を暫く中止するを希望す、尙日の丸國旗三旒を拜借致度し　敬具

とあり如何に山西舊軍將兵の反共熱が熾烈であるかを知り得るがこの外去る十七八の兩日離石、抑林鎮中間地區にてわが方の捕虜となつた張少佐以下三百名の山西軍も異口同音に共產軍の非を攻擊しこれが撲滅を希求してゐる

對日石炭供給に撫順炭增送斷行か
滿洲側應急對策を練る

日本內地の石炭飢饉はその後益す深刻化し最近に於ける發電用炭の不足は重大化す傾向にあり從つて滿洲炭の對日供給增加に對する期待は廿三日閣議決定に見るも頗る大となつてゐるので產業部並に日滿商事では最惡の場合に對應してこれが對策を協議した結果、各炭礦の現狀並に需要を睨み合せて萬難を排し極力日本側の要求に應ずる決意を固めるに至つた、即ち現在の出炭狀況を見るに對日供給の七〇%を占める撫順炭は十二月に比し一月中は約二萬噸を增送する豫定となつてをり、撫順炭礦の現在の出炭狀況を以てしてはこれ以上の供給は不可能の狀態にある、然も二月は舊正を控へ勞働力の減少から全體的に約一〇%の程度の出炭減は到底免がれぬので二月の供給量も一月以上の增加は困難と見られてゐる、現に密山、阜新等滿炭系諸炭礦の對日供給の增加は現在以上多くを望めない狀況にありまた日本發送電と特約を持つ琿春炭礦も事業開始後間もないためこゝ數ケ月は月一萬噸程度の出炭量であるから地場消費を除けば多くを期待し得ない狀況である、かゝる現狀よりして最惡の場合は滿洲の實情と各方面の關係を考慮して撫順炭の增送を斷行することゝなる模樣である

弘報聯絡會議

弘報事務の緊密なる聯絡を圖るため二十四日午後二時より總務廳弘報處長室に於て武藤弘報處長始め各部局の文書科長參集聯絡打合會を開き協議懇談をなした

人事往來

田中糧穀常務理事挨拶　滿洲糧穀會社常務理事中西龍三郎氏は二十四日新任挨拶に來社

着京

▲小野田耕氏（鐵工業）二十四日東京サクラホテル ▲大內定博氏（土木建業）同 ▲平山一男氏（齊々哈爾營林局長）ヤマトホテル ▲西村實造氏（滿鐵水運局長）同 ▲行田一清氏（滿鐵社員）ミクニホテル ▲船橋弓助氏（東京工學博士）國都ホテル ▲岸善太氏（ハルピン市公署主事）同 ▲荒井清一氏（滿鐵社員）富士屋旅館 ▲小田桐忠治氏（日產汽船事務）滿蒙ホテル ▲金子生一氏（日本水產社員）同 ▲木谷吉輔氏（安東勞工協會主事）蓬萊ホテル ▲上田儀一郎氏（官吏）同 ▲吉田直光氏（官吏）同

出發

▲蓮尾誌臧氏 營口へ ▲花木正信氏 大連へ ▲町田純作氏 鞍山へ ▲山內定切氏 奉天へ ▲北脇金治氏 撫順へ ▲上田憲一氏 奉天へ ▲北川利作氏 延吉へ ▲秋山德三郎氏 奉天へ ▲工藤治人氏 內地へ ▲南波禮吉氏 奉天へ ▲篠原節男氏 牡丹江へ ▲田中大策氏 奉天へ

錢塘江上陸　雪中寒風を衝いて勇躍渡河舟に乘るわが〇〇部隊の精鋭

三寒四温

滿洲社會の特色は、あらゆる方面に認めることができる▼政治でも、經濟でも、一般社會でも、いろ／＼な意味で、この國の特殊性があるが、そのうちの著しい一つは、すべてが新らしいといふことだ▼いひかへればどの方面にも傳統や、ゆきがゝりが少いといふことだ▼或はこれを「さま／＼な傳統やゆきがゝりにとらはれたり、かまけたりしないで、ひたむきに目的、理想の追及につとめることができるのがこの國の一つの特色だ」といつた方が正しいかもしれない▼なぜならば、この比較的新しい社會であり、文化の低い世界である滿洲といへども、いろ／＼な歴史もあり、傳統もあることはいなめないのだが、それらを或は無視したり、或は輕んじて、新しい理想目標に向つて、新しい素材と方法とでもつて、新しい文化を創造してゆくことが、建國の目的でありまた意味であるとともに、そのことが比較的らくにできるといふことが、實情だといつてさしつかへないからだ▼さうしてこの傳統の力の弱いといふことは、いはゆる文化財の蓄積の貧弱なこと、社會的遺產のいふに足るほどのもののないことを物語るのであるが、このことはまた社會的には、どの方面にも有力な老人が少いといふこととの結果だともいへるのである▼だから滿洲社會のも一つの特色は、老人の少いといふことだといつてよい▼とくにこの國の文化を指導しつゝある日本人の間では、政治、經濟その他の社會の活動面に老人の少いのはもちろんのこと家庭にさへも老人はきはめてまれなのである▼さうしてこの老人が少いといふことは、社會においても、家庭においても、いろ／＼な結果を生じつゝあるやうだ▼社會の活動面に老人の少いことは、一般に活氣をみなぎらせ、仕事か手つとり早く進むといふやうな傾向を强める一面、おちつきがなく、見透しが淺く、せつかちで功をあせり、何でも机上論、抽象論の論理主義でかたづけ、經驗とか、人情とか、とくに歴史における時間の作用や、非論理性の力といつたやうなことを無視するといふよりはむしろ考へ及ばぬといふ實情にあるのだ▼これがこの國が一面において、實にめざましい活動をつゞけ、中央政府、または或る政治經濟の部面において驚くべき變貌變質をとげてゐながら、他の面においては、その變化や成長がきはめて少く、すこし大げさにいふならば、ほとんど建國前の昔のまゝといつてもよい部面が少くないといふやうなことの一つの大きな理由だといつてもいゝ▼家庭における老人の缺乏は、いはゆる植民地風景といふか、植民社會の基調をなすもので一應さけがたいことではあるが、日本人の子供達の堅實な情操、品位などを養ふ上に、可なり大きなハンディキャップをつくつてゐることは爭へまい▼この家庭教育における弱點を、學校でおぎなつてくれといふのは無理な註文ではあるが、しかし教育者はもちろんのこと、日本人中の指導者たちは、かういふ點にも、十分注意してもらひたいものである▼社會面における若氣のいたりについては、いはゆる「三年たてば三つになる」で、年々經驗をかさねていくにつれ、だん／＼とかしこくも、巧者にもなつてゆくから、ひどく心配するにも及ばぬだらう▼しかし、ならうことなら、とりかへしのつかぬ失敗などは、はじめから避けるにこしたことはない▼それにはこの國における稀な老先輩たちが、もつと／＼積極的に發言したり、リードしたりすることを要望せざるを得ぬ▼數多いとはいへぬけれども、官廳にも會社にも、それこそ功成り名遂げた底の閣下連中があるのだから、これらの人々が、眞劍になつてくれることが大切なのだ▼年に不足もなく、經驗もあり、また貫祿からいつても、各方面に相當押しのきく人達があるのに、その存在が一向にはつきりしないのは、ひどく物足りない感があるのではないか。日系老先輩の奮起を切望にたへぬ。

社説　近東方面の情勢

[illegible]東政策に本腰を入れて來てゐる。一九三八年のオーストリア合併、一九三九年のチェッコ併合なども近東工作への前進基地を獲得したものと言へよう。

英國並びにソ聯は守勢的な立場に置かれたが、英國は一九三八年の英伊協定に依る伊太利の獨逸からの分離及びアラビア人問題に於ける對伊休戰の試み、千六百萬ポンドの對土クレヂット賦與、特に一九三九年五月の對獨包圍政策の一環としての英土相互援助條約宣言などで對抗し、ソ聯も一九三九年春のポチョムキン外務人民委員次長のアンカラ訪問、九、十月のサラジョグル外相のモスコー滯在などを通じ、トルコの自國側への引つけに努めた。

この形勢を更に複雜にしたのは伊太利の新たな近東進出である。エチオピア獲得以來スエズ運河、紅海に特別の關心を持ち出した伊太利は、盛んにアラビア人の反英機運の釀成に努めたが、一九三八年の英伊協定で英國と或る程度の妥協を行ひ、最近は獨自のバルカ[illegible]

石炭供給について肥料増産も考慮
農相、閣議で諒解求む

【東京國通】島田農相は廿三日閣議に於て肥料増産につき發言を求め戰時國民食糧確保の應急對策を講ずるにより肥料増産問題を並行的に檢討[illegible]において並行的に檢進めるべきである、その不足は米、麥等重要農産食糧の増産計畫を阻害するものである、石炭の供給に當つては肥料増産工業の特殊性、重要性に鑑み原料炭、電力用炭と共に優先的に増産設備の全能力を促し得るやう配給し増産達成を期すべきである

旨強調し大臣閣議の諒解を得た、なほ島田農相は滿洲より内地に輸出すべき大豆粕その他有機的肥料の供出並に輸送關係につき畑陸相松野鐵相に對し協力方を懇請する所あつた

應急對策決定（書記官長談）

【東京國通】廿三日午後の閣議は二時より首相官邸に開催、米内首相以下全閣僚出席、前日の閣議に於て最後の決定を見たる石炭應急對策に關する方針を決定し同五時半散會したが、各閣議後石渡書記官長談の形式を以て左の如き聲明を發表した

石炭應急對策として各方面の協力を求め極力石炭の蒐集を圖り當面緊急の需要を充たすことゝし略その原案を得たり、なほ必要に應じ供給増加を圖るため相當數量は外炭の輸入を講ずることゝした

閣議は二時より首相官邸に開催、前日來の石炭對策につき協議の結果左の如き大綱案を決定五時半散會した

一、三井、三菱、北海道炭礦汽船、昭和石炭等の山元貯炭その他埠頭炭の増送について民間の協力を得ること

二、右をもつて二月中の豫定不足分十六萬トンをカヴアし得る見込であるが更に狀況如何によつては（イ）北支秦皇島、青島に在る陸軍關係の貯炭（ロ）滿洲の撫順炭（ハ）臺灣基隆の埠頭炭その他における貯炭の供給について鐵道、遞信、拓務、陸軍、滿洲國等の協力を求めること

三、以上二段の工作によつてなほ不足の懸念ある場合は外國炭の輸入を行ふ

對策大綱案

【東京國通】廿三日午後の[illegible]

地方部長級異動

【東京國通】山梨縣知事に榮轉する安岡神奈川總務部長の後任補充に關する地方部長級の異動は廿三日午後左の如く決定、廿四日正式發令されることゝなつた

任神奈川縣總務部長　茨城縣總務部長　久保田　畯
任三重縣警察部長　三重縣警察部長　若澤　肇
任長崎縣警察部長　鳥取縣總務部長　清水谷　徹
任茨城縣總務部長　厚生省軍事保護院事務官　今井　久
任三重縣警察部長　内務事務官　細田　德壽
任富山縣警察部長　長崎縣警察部長　松澤　美雄
任鳥取縣總務部長　富山縣警察部長　早坂　冬男
依願免本官

尙退官する早坂冬男氏は近く蒙古聯合自治政府治安部次長に任命される筈

皇太子殿下　葉山に行啓

【東京國通】皇太子殿下には廿四日廣幡皇后宮大夫以下を隨へさせられ午前九時五十分赤坂東宮假御所を御出門、特別電車にて東京驛を御發車、葉山御用邸附屬邸に行啓あらせられた、當分御滯在の御豫定と承るが今度還啓あらせられれば愈よ學習院初等科に御降學あらせられる

英の郵便物干渉に報復措置執らん
米の動き注目さる

【ワシントン二十三日發國通】ハル國務長官は廿二日イギリスの中立國船舶積載郵便物干渉問題に關しロシアン英大使に重ねて抗議をしたが、ニューヨークの有力紙ワールド・テレグラフ紙のワシントン電は同問題に對する英國の不誠意な態度はアメリカの輿論を著しく憤激せしめ政府當局としても對英報復措置を檢討の已むなきに至つてゐる旨左の如く報じてゐる

イギリス外交官は餘りに聰明すぎてアメリカ政府を純然たる同盟國扱ひにしその同情を當然のことと考へたが、一般アメリカ人の差出し郵便物や輸出品に對するイギリス側の干渉に對する一般アメリカ人の抗議をイギリス側は敏速に處理しないとの憤激が一般輿論の間に彌漫しつゝある現狀に餘り注目してゐない、ルーズヴエルト大統領、ハル國務長官は今年度の大統領選擧を控へて國民輿論の動向を無視し得ざる立場にあり、本問題に關するアメリカ側の抗議に對しイギリスが依然これを無視する態度を續けるならばルーズヴエルト大統領の執りつゝある中立政策即ちアメリカを戰爭に捲き込まぬやうにしつゝ英佛側に援助を與へて行くといふ政策遂行が危險とならう

一方消息通方面ではハル國務長官がイギリスがアメリカの抗議を目して曩の世界大戰當時と同樣の抗議並に無害の恫喝となしてこれを扱ふ現在の態度を變へぬ場合對英報復を考慮してゐると傳へてゐる

英に注意喚起の覺書提出

【ワシントン二十三日發國通】ハル國務長官は廿二日ロシアン英國大使と會見、各種懸案等につき意見の交換を遂げたが、國務省は散會後、ハル國務長官が右會見席上英國大使に對し地中海に於ける英國官憲のアメリカ船舶差別待遇問題につき英國政府の注意を喚起する覺書を手交した旨發表した

中銀帳尻

二十一日中銀帳尻左の如し（單位千圓△印減）

	二十一日	前日比増
紙幣	六〇一、五一九	七、六一四
鑄貨	三、九六四	一
預金	五八八、一二〇	△六、七六八
貸出	七九七、三四四	△　五九六

歐洲動亂と印度の動き（七）
追ふソ聯、追はれる英

[illegible]如く帝政時代に於ける南下政策は最終[illegible]印度に置いたもので、到る所に於て英國に阻止され結局[illegible]出口は獲得することが出來なかつたのである

海への

[illegible]後ソ聯は一時南下態度を改めて世界革命の下に東方赤化に積極的に乘出し、所謂コミンテルンを通じて新疆赤化に全力を注ぎ遂に新疆赤化に成功したものである、併しソ聯鋒鋒は必然的に印度に向けられた、ソヴィエトは印度革命のため非常な犠牲を拂ひ多大の犠牲を拂ひ[illegible]その計畫は殆ど成し得なかつた、このソヴィエトの印度進出工作に對しては英國も之と同樣の程度に於て必死の喰止めの工作をなしたことは勿論である、併し其後のソヴィエトの工作は次第に英國側を壓し、一九三四年に於ける南新疆一帶に於ける回教徒の反ソ運動は英國の支持を受けるにも拘らず内部的不統一のため失敗に歸し、續いて一九三七年にも回教徒の一團は英國を背景に起つたが之も失敗に終つたのである、かくて現在の情勢から見ればソ聯の對印政策はその足場を新疆に置くことは明らかで、地理的に見ても好適位置にある、併しながら此處で注意すべきはソ聯がさきに印度革命のための諜報策に失敗したゝめ之を棄て、專ら印度國内に於ける勞働組合運動を操縱し、勞働組合の組織及び指導者の養成に努力する傍ら印度回教徒懷柔のためソ聯國内の回教徒民族間にソヴィエト制度を

建設し

以つて印度に臨まんとしたことである、かくの如く印度革命に對しソヴィエトは持久策戰に出たが今次の歐洲動亂勃發を契機に好機到來と見て印度に於ける反英戰線結成といふ目的達成に乘出した

印度大衆の大部分を占める印度教徒と之と鋭く對立する印度人回教徒の本質的に反英な點を利用して兩者の對立緩和に躍起となり、もつてソ聯の統一を影響下に印度大衆の統一を圖らんと暗躍し始めた、之に對する側面からの牽制として中央アジア國境方面にソヴィエトは赤軍部隊を集結せしめ一部は既に新疆に侵入した、これは新疆より西藏を經て印度に出でんとする態勢を示すものである、而して

中央アジア國境方面への赤軍集結は印度政府に非常な衝擊を與へてゐる、元來この國境地方即ち印度政府側から云へば西北地方たるカシミル地方は印度統治の癌とさへ云はれてゐる、西北國境州パンジャブ州に隣接してゐるため印度政府はカシミル地方への共產主義の侵潤するを極端に警戒してゐる、西北地方が混亂に陷ることは取りもなほさず全印度の混亂を意味するから印度政府當局がこの地方の混亂防止に必死の努力を續けることも諒解出來るのである、從つてソ聯がこの

地方を

狙ふのも當然であらう、中央アジアに於けるソ聯赤化工作の基地がタジク共和國の首都スタリナバートにあることから見ても判る

併し印度に對するソヴィエトの脅威は新疆より西藏を經て來る方面のみではない、それよりも寧ろイラン、アフガニスタン方面を通ずる線が印度にとつて一層恐るべきものがある、由來「カブール（アフガニスタンの首都）を得るものは印度を得る」といはれてゐるが、

ソヴィエトも勿論このことは充分承知の上であり、從つてソヴィエトよりすればその「南隣の回教徒諸國はすべて革命の牙城印度への門戶」であるとしてアフガニスタン對策に全力を傾注してゐる、アフガニスタンが現在嚴正中立を標榜してゐるとはいへ英國に比べて地理的に見てソ聯に非常に有利な地位にあり、此處でも新疆に於けると同樣英國の勢力を壓倒するの態勢にある、從つてソヴィエトが最近トルコ、イラン、アフガニスタン國境方面に兵力を集中しつゝありと傳へられてゐるのは確かにペルシヤ灣から印度方面へ進出せんと企圖してゐるものと思はれる、今後英國の虛に乘じてソヴィエトが積極的に對印政策遂行に乘出すとき英國打倒の意味に於て印度

大衆の

ソ聯の對印政策歡迎も考へられ、印度の前途は實に料り知れないものがあらう（十九）

以上の如く今世紀に入る迄印度は英國によつて飽くなき搾取の對象となつて悲慘な道を歩んで來たが、第一次歐洲大戰勃發以後に於ける印度民族意識の昂揚は熾烈な民族解放運動の焰を燃え上らせた、この運動の組織體は云ふ迄もなく國民會議派であり、然も戰後に於ける英國の誓約不履行は同派をして印度完全獨立運動に驅り立ててしまつた、一九二一年に於ける對英非協力運動は印度政府の行政を殆んど麻痺狀態にまで陷らせながら、英國の優秀なる武器即ち奸智と慘酷性によつて目的達成までには至らなかつた、獨立への熱情は深く潛在しながらも印度民衆の組織力、經濟力が充分でなかつたのである、之に加ふるに國民會議派の指導者達、言ひ換へれば印度獨立運動の指導者達の軟化無能は次第に印度獨立運動から遠ざかつて來たかの感を與へてしまつた、之等指導者達は英國との間に協調を保ちつゝ漸進的に自治獲得に進まんとしてゐるが、この狀態で行けば結局印度新憲法に規定する聯邦側の

受諾に

落着くであらうことれは決して印度の自治ではなくて寧ろ英國の印度統治強化以外の何物でもない、この點國民會議派指導者達は充分考慮すべきではなからうか、最近に於ける國民會議派急進派の印度獨立の獲得戰に備へるための前衞ブロック結成への努力は無能化せる指導者達への一つの刺戟覺醒の役割を演じてゐる、現在の所印度獨立の期待はこの新運動に俟つほかないだらう

今次第二歐洲大戰勃發するや英國は既に印度の意思如何に關せず、着々として英國のために印度戰時體制を整備してゐるにも拘らず、印度はこれに對して現在まで何等の反抗的運動をなすことなく「帝國主義戰爭反對」とか「印度民衆に新しき一章を開くべきである」とか「印度は英國を援助せず」とか徒らに反響のない叫びを擧げてゐるに過ぎない、かくの如く印度

獨立運動に尖鋭性を喪失してゐる現狀では印度が如何に第二次大戰の好機に際會したと雖も近き將來獨立を獲得出來るか多大の疑問がある、果して國民會議派が往時に於ける非暴力、不服從運動を再開して英國を脅し得るか、併し乍ら動亂は益す擴大の兆あり且

長期化

せんとしてゐる情勢下にあつては印度の獨立獲得も決して不可能ではあるまい、交戰國たる英國も長期化に從つて必ずや疲弊するであらう、この際有力な外力の援助あらば印度は相當な困難は伴ふとしてもその獨立目的を達成し得るであらう、この點は識者の等しく認めてゐる所であるこれが現在考へられる印度獨立の最捷徑であらう

印度の獨立運動は今日のところ民衆革命の路線を歩んでゐるか、ソ聯の標榜する

世界革命の行き方とは幾分異なるものがある、ソ聯の新疆進出、近くはアフガニスタン國境増兵等は印度赤化を目指す準備態勢である新疆印度の間にあるカラコルムの天嶮も、西藏、印度間のヒマラヤ峻嶮もソヴィエト赤化思想の滲透工作にさしたる困難とはならない、果してソ聯の對印進出が實現されるとなれば日本を指導者とする東亞協同體は新疆、甘肅傳ひにその心臟部を衝かれると同時に北はシベリア、西は外蒙古、新疆南は印度に双翼を張る馬蹄形の大包圍を受け、こゝに大規模な對峙情勢を招來せぬとは斷言出來ない、今後の印度獨立運動が如何に展開されるかは

豫斷し

得ないがソ聯の對印政策が飽くまでコミンテルンの東方革命化の線に沿うて行はれることを考慮に入れれば今後の印度の動きと共にソ聯の動きには充分注視すべきであらう（完）

二十

紫煙莊　喫茶　食事　電二六八二四

陸鷲中支に活躍
地上と協力目覺まし

【〇〇基地廿三日發國通】わが陸の荒鷲は中支戰線の各所に降雪寒風を衝いて地上部隊に協力、縱橫の活躍を續けつゝある、川村、小野編隊長指揮の〇〇機は廿二、廿三兩日にかけて錢塘江南岸に活躍中の明田部隊に協力し杭州東南〇〇附近において敵集結部隊を發見巨彈を投じこれを潰亂せしめた、また是松編隊長の率ゆる爆擊隊は廿三日早朝折柄の吹雪を衝いて漢水戰線に飛び石牌鎭（斜陽鎭北方卅キロ）において李宗仁麾下の敵集團を捕捉、猛爆擊を加へて多大の損害を與へた、更に竹下部隊長自ら指揮する陸鷲群は廿二、廿三兩日に亙り應山北方五キロ震家店を中心に孫連仲軍を爆擊、多大の戰果を收めた

綏陽を空襲

【香港廿四日發國通】中央通信綏陽來電によれば日本飛行機は廿三日貴州省北部の綏陽附近を偵察すると共に西部綏陽縣の諸部落を爆擊した

笮溪南方を急襲

【漢口廿三日發國通】わが〇〇部隊は廿二日未明江南笮溪南方山地において敵白四十一師の一部を捕捉、これを急襲潰滅せしめた、敵遺棄死體百八、迫擊砲一を鹵獲した

敵十萬を掃蕩
西大別山系の戰果

【漢口廿三日發國通】去る十五日を期し全軍一齊に蹶起し隨縣北方西大別山系に據る湯恩伯、孫震兩軍の聯合部隊十個師約十萬に對し掃蕩戰を展開中のわが川俣的野、吉川、高野、澤山、有薗、中山、土橋各部隊は身を切る寒氣と猛吹雪を冒し隨所に敵を擊滅中であつたが廿三日早曉にかけ敵は遂に北方に總退却を始め、冬季攻勢に引續き敵の蠢動地帶であつた西大別山一帶は全く平靜に歸した、廿一日までに判明せる戰果は左の如くである

敵遺棄死體　一、六二六
捕虜　二四
鹵獲品＝速射砲二四

敗敵を猛爆

【上海廿三日發國通】わが陸の荒鷲〇〇航空部隊は廿三日午前十時錢塘江河口南方の敵第一線重要據點〇〇附近において約二、三千の敵が敗走中なるを發見、果敢なる降下爆擊を反復實施多大の損害を與へた

敵十集團司令部を爆擊

【杭州二十四日發國通】わが今西、河村の兩航空部隊は〇〇部隊の錢塘江渡河戰に協力敗敵の爆擊、偵察に偉効を奏したが二十三日は引續き金花東北方にある劉建緒の第十集團軍司令部な[illegible]

潞安地區蠢動の敵敗殘匪を殲滅

【太原廿三日發國通】潞安地區に蠢動を續ける敵敗殘匪に覆滅的大打擊を與へるべく水も洩さぬ包圍攻擊作戰を取つて我が西田、笠原青野の各部隊は廿二日一齊に清化鎭を中心として猛然攻擊の火蓋を切つて潰走する敵に殲滅的打擊を與へた即ち西田部隊は揚村、蘇村北方六キロの地點において約二百の敵を、笠原部隊は清家鎭南南東八キロ附近で敵約二百に猛攻を敢行、徹底的打擊を與へ廿三日更に敗走する敵を急追息をもつかせぬ攻擊を續けてゐる

二百の敵を蹴散らせば、青野部隊は建寧鎭西南地區の

開封中央綏靖委員會閉鎖
和平救國軍に改編

【開封廿三日發國通】吳佩孚將軍の開封乘込みを俟ち籌備處として開設された開封中央綏靖委員會は吳佩孚將軍の死により今回委員會本部を閉鎖し和平救國軍として活動することゝなつた

昨年二月開封に同委員會本部が設置されてより今日迄滿一ヶ年に達しなかつたがその綏靖工作の跡をみると き世人が期待した效果を充分發揮することを得た、即ち莫大な數に上る敵軍の歸順または民心の動向に寄與した工作の成果はよく皇軍の進擊に表裏一致して大いに認められるところがあつた、しかして過去一ヶ年綏靖委員會の下にあつて皇軍と相協力、作戰に民心把握に專心努力して來た和平救國軍は依然としてますます強化されつゝあり、最近更に蔣直系某將軍の歸順により威力を加へて意氣軒昂だるものもあり五萬の大軍を擁し河南省豫東地區におけるわが軍の治安肅清工作に呼應して勇戰奮鬪しつゝある

芬蘭軍で活躍
伯林大會競技部長

【東京國通】ソヴィエトのフィンランド攻擊は各國スポーツ關係者間にフィンランドへの同情を喚起してゐる折柄、ベルリンからの情報によればオリンピック東京大會技術顧問としてI・O・Cから派遣された伯林大會競技部長クリンゲベルグ氏は東京大會返上後ヘルシンキ大會組織委員會に同樣技術顧問として派遣され同地に在つて大會準備に敏腕を振つてゐたが、ソ芬戰爭勃發後勇躍志願しフィンランド軍に參加、目下ヘルシンキで防空隊の一員として活躍中なることがこの程判明した、ク氏をかく決意せしめたものはソ聯空軍がへ市空襲の第一目標にドイツ工業學校を選んだことな[illegible]どがその主なる理由である、なほク氏の配下には前組織委員會委員がまだ一名參加してゐるが、從軍以來今日までク氏の高射砲に墜落したソ聯機は八機に達すると云はれる

舊波蘭を足場に
獨、ソの動き活潑

【ブカレスト二十三日發國通】過日來獨ソ間に協定成立しドイツ軍は獨ソ連絡確保のため獨＝ソ＝ルーマニヤを繋ぐソ聯軍占領下の舊ポーランド鐵道二千三百哩の地上整備に當ることゝなつたと傳へられたが、廿二日午後ルーマニヤ官邊の洩らす所に依れば武裝せるドイツ鐵道警備兵は既にルーマニヤ國境に到着したと言はれ、これと同時にドイツはソ聯治下ポーランドの石油生產スピード化を圖るために技術者を送り又ルーマニヤの小麥、石油の對獨輸出を急速ならしめる方策を講じつゝあると報じ更にポーランドの領土分割に關し新たなる獨ソ協定締結の噂もあるがルーマニア當局ではこれを否定し又ルーマニヤ國境方面に於けるドイツ軍の集結狀態は大したことはないと確言してゐる

通貨膨脹回避に公債消化目指す

【東京國通】明年の百三億圓大豫算の遂行に伴ふ惡性インフレ回避策は物價問題とも關連して政治經濟運行上より重要問題の一として米内新内閣の右に對する方策についても各方面から注目の的となつてゐるので大藏當局としては先づインフレ回避の緊急側面對策に關して目下あらゆる角度から徹底的研究に腐心しつゝあり而して大藏當局の右に關する根本對策としてはわが國の經濟的現狀に鑑み依然消極的否定的態度を持してをり從つて今後とも金融機關との話合による傳統的方策を中心として具體策を決定するものと豫想され、一方時局の進展は從來に比し一層積極的な方策を要求してゐるので結局左の如き諸方策を俎上に愼重檢討の上漸次實現に着手するものと見られる

一、通貨膨脹の根源や老大豫算の遂行に當つては出來得る限り經費の縮減を期し經費の節約、事業繰延べを圖る

一、公債消化の促進を圖るため金融機關に自主的に「公債消化目標」を樹立せしめ大藏省はこれが指導監督をなすこと

一、資金調整法による金融統制法の強化を圖り物資と資金との調整を期す

一、特殊金融機關に特別の預金の口座を設けて郵便貯金に二形態として餘剩資金の吸收を圖り、この五年程度の長期据置貯金を設け普通貯金、銀行定期貯金（期間一ヶ年、利子年三分）の金利に比し相當高率とする、貯蓄券の割増金を相當大巾に引上げ民間購買力の吸收を圖る

一、民間の餘剩購買力吸收の一策として富籤思想を利用した證券を發行する

一、最近における地方農村への低位小形株の形態は投機の健全性維持の上から惡結果を招來することが豫想されるため金融機關の監督を強化し同時に從來都市中心主義であつた貯蓄奬勵を全國的に組織立て、地方大衆の資金吸收を圖る

一、公債の大衆化策として前項の公債保管制度並に登錄制度を活用擴充する

瑞外相モッタ氏

【ベルン廿三日發國通】スイス外相ギユセット・モッタ氏は二十三日朝ベルンにおいて急逝した、享年六十九モッタ氏は一八七一年スイスのアイロに生れ下院議員聯邦會議員等をして一九一五年から三七年まで五回に亙り大統領となりまた數回に亙り外相に就任し國際聯盟會議にも屢々出席し一九二四年には總會議長を勤めたこともありスイスの最も偉大な政治家の一人であつた

商況（廿四日後場）

各地株式市況

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同紡	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]
豆木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
土地	[illegible]	[illegible]
新滿	[illegible]	[illegible]
大業	[illegible]	[illegible]
鐵紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高（廿四日）

一〇一二枚　[illegible]

民の声

投稿歡迎、但し中傷に亘らざるもの

若き女性に告ぐ

（町の目玉）

最近面白い風俗が流行して來た、或る人は哈爾濱乞食と稱して居た、哈爾濱には露人の乞食が風呂敷樣の布切で頭を包んで居る、之を見習ひ新京の若き女性間に流行して來た、何と新京の若き女性等は反省する事が出來ないのであらう、時局に對する認識が缺けて居るダンサーや女給と取違へる時代は過ぎて、却つて彼等業者の方が品位が備はつて來た、之を矯正する方法はないものか、矯風會の如きものが生れ、若き女性を救ふ途はないものか、國防婦人會が一役引受けたら如何なものだらう、滿洲の若き女性達よ、鏡の無い國へ來て居るのではない、日本婦人の面汚しである、何とか反省せよ、會社官廳の使用者にも放置して居るのは責任がある、自戒自肅を望む

開拓地醫療の完璧を目指さん

新たに大陸部設置

日本醫師會起つ

【東京國通】開拓地の醫療機關については學校施設と共に開拓民が最もその充實を熱望してをり、日滿兩當局においても之が對策について善處しつゝあるが、大陸發展の國策に協力して「われらのなすべき仕事はこゝにある」と起ち上つた日本醫師會では過般來積極的協力方策を考究中のところ、この程その方針を決定一月十二日日本醫師會、衛生振興調査會役員總會に諮つた結果會機構中に大陸部を新設して開拓民の保健衛生問題に大いに寄與することゝなつた、即ち新設する大陸部は單に大陸醫事を學究的な立場からのみ研究するものでなく開拓地をはじめ大陸各地に必要とする醫事施設に直接協力するは勿論、醫師派遣についても府縣に指令し各府縣醫師會をして開拓團民の數に應じその必要とする醫師を各府縣の責任分擔において派遣せしむるなど大いに積極的な協力をなすもので醫療施設、特に毎年醫師派遣に困難を生じがちであつて開拓地に一大福音を齎すもので、その活動は大いに期待される、右につき同會理事中山壽彥博士は左の如く語つた

國策の第一線に活躍する開拓民の重大問題たる保健衛生施設が伸びゆく開拓政策より取殘され、今日なほその萬全を期してゐないといふことは國家の重大責任たるのみならずわれわれ醫師の最も愧ぢなければならないところである、勿論日本內地でも醫師の不足を來してゐるとはいへ當面の問題としては何とかなつてゐるが、開拓地においてはさうは行かない、何とかしなければならない、この大陸部設置は役員會も滿場一致通過をみたので出來るだけ早く人的要素を確立して大陸醫事の研究を進めると同時に府縣醫師會をして日滿兩國の要求する醫師の送り出しなどに協力するものである、なほ當會としては現在の醫政部、經濟部および企畫部のほかに社會部學術部を設けて醫事に關する綜合的研究を進めることになつた

"阿片斷禁"新展開

一滿鮮支を貫く一大運動へ

近く連絡會議開催

民生振興政策の全面的採り上げにより滿洲國政の第一線に登場、阿片斷禁の總元締として奇しくも阿片戰爭の百年目に開廳された禁煙總局では鋭意人的機構の整備を急ぐ一方、道義國家滿洲國の眞面目を事實の上に表明する阿片斷禁の急速なる完遂について成案を急いでゐたが、目下議題に上つてゐるのは協和會實踐部との緊密なる提携により滿洲國人の東亞新秩序建設に演ずべき重要構成分子としての自省運動を民族協和の觀點から採り上げ、これを一大國民運動化すること並にこの運動は隣接する北支、朝鮮等の眞摯なる協力と一步進んでは支那の自省運動と相俟つて滿支を通ずる民族自省運動にまで發展させなくては所期の目的を完遂することが出來ないので新政權の確立を待つて適當なる時期と場所を選び滿支阿片斷禁國際會議を開催することや朝鮮からの對滿阿片密輸入の防止について總督府との連絡會議開催などの新機軸がある

禁煙總局としては從來專賣總局の所管として財政收入の一翼を擔當し、また地方行政に對する補給金として行政運用について重大役割を有してゐた阿片出賣收入も禁煙總局への移管を機會に相當程度に壓縮し、これに代位さるべき地方行政の補給金については主計處に對し相當強硬なる態度を以て臨む一方從來阿片栽培地區の農民經濟を考慮するのあまり徹底せざる憾みのあつた阿片栽培についても百尺竿頭一步を進めた施策を適用するなど禁煙行政全般に亘つて拔本塞源的改革を斷行せんとする氣構へを見せてゐる

大連から獻納機

燃ゆる銃後の愛國心の現はれとして昨年中在連篤志家から關東軍兵事部大連支部を通じて獻納された獻納機は澤田保嘉次郎氏一機（價格五萬圓）中村宗三郎氏二機（十萬圓）高岡又一郎氏二機（十萬圓）小澤太兵衛氏一機（五萬圓）の合計六機に上つて居るが、關東軍兵事部大連支部では命名式日取につき來る二十五日獻納者側と打合せの上大體三月廿日頃擧行する手續を執ることゝなつた

取引人救濟に

二十萬圓支出

百餘名の轉業資金

政府は特産專管制實施に伴ふ取引所閉鎖のため生業を失つた取引人の救濟方に付き對策を考究しつゝあつたが、この程閉鎖取引所取引人救濟金として今回を限り金二十萬圓を特産專管公社の缺損勘定として支出せしめる事に決し、その旨經濟部より專管公社に通達した

即ち右金額二十萬圓は取引所閉鎖に當り既に兼業を有し或は轉業をなして生活上の困窮を感じてをらぬものを除く新京五十四人、哈爾濱五十七人の取引人に對し生活上の救濟をなし轉業の慫慂方をなさんとするものであり、金額の支給方法は政府關係官、專管公社及び新京、哈爾濱元取引人組合長等協議の上、個々の實情を檢討して一人當りの支給金額を決定し兩組合長を通じて支給する事となるもので大體舊正前に實施される筈である

開拓神社御神體

きのふ嚴肅な傳達式

滿鐵沿線の警備と開拓の戰士として建設の希望に燃ゆる滿洲開拓青年義勇隊鐵道自警村訓練所哈爾濱鐵道局管內の李家以下廿箇所（前報卅四は誤り）に對し二千六百年を記念する開拓神社を造營、開拓青年の護神として伊勢大神宮を奉安すべく滿鐵から派遣された鐵道總局北條拓植科長は伊勢神宮に參拜のうへ大々廟廿の御柱を捧持して廿三日午後三時五十九分奉天着はとで有賀附業局長以下社員等多數の出迎へを受け歸奉、直ちに奉天神社に於て假奉安式を行つたが、廿四日午後二時から鐵道總局室に於て各訓練所長廿名、訓練所生代表五十名に對し嚴かな傳達式を行つた【寫眞は大連埠頭到着を寫す＝旅順要塞司令部許可濟】

求むるものは先づ人、人、人

職業紹介所を覗く

全滿の各新聞は最近夥しいまでの求人廣告で滿たされてゐるが、人材の拂底を物語るのか、會社街の好況を意味するのか、兎に角人口の急激な增加に反比例して著しい人の飢饉を現出してゐる、求職よりも求人の多いのはむしろ二、三年來の現象ではあつたが、斯くまですさまじくなつたのは最近のことで、曰く求守衛、運轉手、事務員、工場從業員、交換手、タイピスト、店員、印刷手、給仕等々老若、問はず、男女と云はずあらゆる種類の人間が職業戰線から引つぱり凧になつてゐる、新京特別市立職業紹介所の窓からこの景氣を覗いて見ると、小野寺同所長の御託宣は大體左の通りである

即ち同所が昨年度に取扱つた件數はざつと男三千名、女七百名で同所の門をくぐつた求職者數は男千七百名、女四百名、大口の需要を除けば一日平均十名內外、人飢饉の折柄件數が案外に少いのは同所の世話になるまでもなく賣切れてしまふことを反映したもので、求人求職數も斷然、官公吏、會社員がトップで七割以上を占めてゐる、夏季は內地からの求職者が大陸進出をなし、冬季に入るとともに幾分減少するのが例となつてゐるので求人數の激增に拍車せられて遂に今回の夥しい求人廣告となつて現はれたわけである、待遇方法は以前よりは幾分は良くはなつてゐるが大差はなく、會社によつては初任給をうんと上げてゐるところもあるが、前任者との關係から見ると結局良い人事とは云はれず全體を考慮することが必要なわけである、人材が求人數に追つかないので自然滿人を採用して養成すると云ふ方法も取られるので滿人の進出は近時著しいものがあり、民族協和の點から云へば結構なことであらう、特に女性の進出はいろいろんな見方もあらうが、今春學窓を巢立つ市內の女學生のうち職業戰線に起たうとする者は八十名餘りもあり、引つ張り凧の關係から就職先やその他の希望條件なら大抵叶へて貰へると云ふ豪勢さである、待遇は平均男で本体大學出は七十圓から八十五圓、專門學校出は五十五圓から六十五圓位、中等學校出は三十五圓から四十圓位で、女は月收五十五圓から八十圓位のところである

北邊開拓地へ

小包無料配達

交通部郵政處では北邊振興開拓事業の進展に伴ひ二月一日から新に安東、東寧、北安の三省に小包郵便の無料配達を開始公衆サーヴィス資にすることゝなつた、なほ宗達漏れの地域では新京、南嶺、寬城子、龍井、琿春、洮南、通遼の各郵政局地區內も昨年十月一日以來既に無料配達を開始してゐる

惱みの小麥出廻

逐次良化するか

舊正控へて萬全策

穀粉配給會社は曩きに全滿主要小麥出廻地に對し出廻り狀況視察並びに小麥粉專賣實務代行打合せのため八班よりなる連絡員を派遣してゐたところ各地專賣署、製粉工場並に之を一元的に取扱ひつゝある國際運輸との事務連絡を遂げ順次歸京を見つゝあるが、現地側の各機關の連絡は頗る圓滑に行はれて居り、舊正を控へ大體豫定通りの小麥粉配給を爲し得るものと見てゐる現在迄の小麥の各地出廻り狀況は混保その他雜穀高による賣惜しみ等を反映して頗る冴えない狀況であるが一月廿二日迄の出廻りは

地場買付　二、八六〇車
船車輸送
　買付　四、六三五車
　檢査濟　二、〇四八車
　未濟　二、五八七車

で毎日平均百車內外で現在收買は毎日平均卅車內外である、以上十一月以降の出廻りは例年に比すれば可成りの出廻り不良であるが、實際に於いては專管制度實施直前に於ける大豆の例年の約四倍と云ふ異狀なる出廻り或ひは驛滯貨のため十月の國營檢査殆んどなく、又十一月に於いても中旬後より漸く出廻はじめたもので實質的には二ケ月位の出廻りであり、かく短期間の出廻りとしては大體順調なる推移と見てゐる、又一方專賣署との連繫も頗る緊密であり舊正を控へ貨車繰りも充分とは云へないが、舊正に間に合はせるため鐵道總局とも協力し哈爾濱鐵道局を集中、全力を擧げて輸送に努力することになつてゐるので舊正前の出廻り不安は稍々緩和されるものと見られてゐる

二千六百年奉祝

競技大會準備會

【東京國通】紀元二千六百年奉祝の東亞競技大會第一回準備大會は二十三日午後五時半から東日會館八階で開催、末弘委員長、松澤幹事外準備委員、滿洲國代表聯盟理事鈴木良德氏、華北新民會體育協會主事安田光昭氏、關東州代表理事小數賀源一郎氏並に外務省から實輪事務官、伊奈囑託等出席種々協議の結果左の諸項を決定發表した

一、大會名稱は紀元二千六百年奉祝東亞競技大會とす

二、右大會を主催するに當つて大日本體育協會では紀元二千六百年奉祝會、東京市の協力を求め三者共同主催で厚生、文部、外務の各省、興亞院紀元二千六百年式典事務局、國民精神總動員中央聯盟の後援を依賴すること

三、大會期日　第一案五月二十三日から二十六日まで、第二案六月中旬より下旬

四、參加單位は日本、滿洲國、中華、タイ國、比島、南洋とす

五、滿洲國及び中華の參加競技種目△滿洲國正式參加競技種目陸上競技、庭球、蹴球、排球、籠球、自轉車、卓球、軟式庭球未定競技種目＝漕艇、馬術、ラグビー、野球△中華決定種目陸上、蹴球、排球、籠球、未定種目卓球

六、大會費豫算　廿二萬圓

新京取引所信託

地場銀行に改組更生

特産專管制度實施に伴ひ新京官營取引所信託株式會社は新たに中小商工業者を對象とする地場銀行として更生することゝなり、この程經濟部より認可を受けたが、新銀行は名稱を興德銀行と稱し、資本金百萬圓（舊信託會社の積立金振替、現拂込金四十萬圓）であり、目下業務開始の準備を急いでゐるので大體三月一日より業務を開始することゝなる模樣である、而して同銀行は舊新京取引所の一部を改造して營業が行はれる事となつてをり、取締役會長には王荊山氏、專務取締役には山下善代氏の就任が確定されてゐる

佳木斯醫大

日系學生募集

開拓地醫師の養成を目的に創設を急いでゐる佳木斯醫大では準備殆ど成り、愈よ陽春四月を期して開校の運びとなり、曩に滿系學生廿名の募集を發表したが更に日系學生八十名の募集を發表した、日系學生の入學資格は廿五歲以下（日本中等學校四年終了者或は日本專門學校入學規則に適するもの）で特に開拓團靑少年義勇隊關係者は優先的に考慮される、なほ志願手續は希望者所屬の學校長から所要の志願書類を一括して地方長官宛二月廿八日まで提出することゝなつてゐるが、學生は總べて寄宿舍に收容し被服費、書籍費をはじめ年額約四百八十圓まで貸與されることになつてゐる

生必會社異動

重役室總務課長　參事　肱岡武夫
營業部商品管理課長　參事　平松百治
命監察役　營業部業務課業務係主任　參事　友野正一
命重役室總務課長　北邊振興實施委員會幹事　兼營業部業務課輔導係主任　參事　米村壯明
免兼務　命企畫部企畫課兼務　營業部　副參事　町田克巳
命重役室總務課勤務

●大連海洋少年團長　大連海洋少年團では村地團長逝去に伴ふ後任團長に海軍少將牧野豐助氏を推戴することに決定、廿二日午後四時半から松林小學校講堂で全團員參列下に嚴肅なる團長推戴式を擧行した

●澁谷治安部次長來社　治安部次長澁谷三郎氏は新任挨拶に二十四日午後本社を來訪

整肌は化粧の礎

一月で美しくなる マッサージとパック

制服をぬぐ皆さまへ

此の春、女學校の制服をぬぎ捨てゝ社會に或は家庭に一層の活躍をなされ樣とする皆樣方に取つては之からいよ／＼本格的な化粧が出來ると云ふ事も、また心の底から樂しい事の一つに相違ありません、さてかうした本格的な御化粧の爲には、勿論本格的な整肌が必要なのです

×　×

御肌を美しくする諸種の準備工作の中では、やはり何んと云つても、マッサージが一番御若い方に適してゐるのではないかと思はれます、このマッサージは毎晩お休みになる前に、御顔の汚れを落してから、コールドクリームで行ふのですが決してむづかしくせぬ樣

御顏の 筋肉の線に沿つて靜かにやれば良い譯です、口と眼の廻りは圓く、鼻は縱にあとは全部横にマッサージをするのですが、その回數も時間も別にきまつてはゐません、マッサージで頬と指先きがほてつて來る位で結構です、濟んだらガーゼでクリームを拭き取ります、併し拭き取る際にも、やはり

筋肉の 組織通りに拭き取らねばなりません、拭き取つたあとは毛穴がマッサージで開いてをりますから、必ずアストリンゼントを付けて置く事を忘れてはなりません猶特に平生荒れ性の方でしたらヴアニシングクリームを、またニキビや吹出物の多い方はアストリンゼントを、ガーゼに浸して置く事が必要です

ニキビや吹出物はやはり何んと云つてもお肌の一番恐ろしい

大敵で すから、此れを早く治す上から言つても決してニキビをつぶしたりつまり表皮を破らぬ注意が肝要です、以上は殆ど毎晩一つの日課として試みられる方が宜しいと思ひます

朝は良質の石鹸で輕く、これも殆ど泡でこする程度に洗顔をなさいませ、若し

石鹸を 使用せぬ方でしたら、洗顔クリームや乳液で拭いて置きます、そのあとはやはりマッサージ後と同樣、アストリンゼントを付けて置くのです、どちらかと云へば此の際に瓜類の化粧水や、ペルツ水を無暗と使用する事は感心出來ません

マッサージ以外の整肌法としては、パックの美顔術が擧げられます、これもやはり

夜分に 行ふのですが牛乳と上質の糠、或は牛乳とうどん粉を混合せるもので行ひます、混合の割合は御肌につけてタレぬ程度が一番適當だと思はれます、パックは乾きましてからムシタオルを使用し、あとはやはりアストリンゼントか化粧水をつけておきます、玉子のパックは主に中年の方がなさいますから、學校を出ると云ふ御若い方々には

不要と 思はれます又御肌がひどく荒れてゐる方は蜂蜜のパックを、御肌の黒い方には漂白美顏術を御すゝめ致します、漂白美顏術にはヴアニシングクリーム三、オキシフル一の割で混合したものを使用するものですが、此の際、眉毛やまつげにはつかぬ樣な用心が必要です、漂白美顏術は前記の液を

塗布し て少したつたなら、あとは乳液で輕く拭いて置けば結構です

以上の積極的な方法以外に、適度な運動、睡眠、便通及び果物、野菜類の攝取などの必要な事は今さら申す迄もありません

晴着の後始末

和服・洋服の藏ひ方 ぜひこれだけの手入を

何かと晴着を着る機會の多いこの頃、外出着の始末を申上げませう

和服 先づ和服の方は脱いだ着物はすぐ疊まないで、衣紋竹に掛けて暫く體温を發散させます、その時衿をベンヂンで拭いて白粉や髮の汚れを取るのは勿論ですが、とかくお正月の訪問や寄合ひは御馳走を戴きますので飲食物のシミがつきやすいものです、念入りに胸や膝のあたりを調べ、裾の方もハネ等が上つてゐないかよく見て、シミにはそれぞれ適當な始末をして置かねばなりません

次に 全體にブラシを掛けて埃を取り、當分着ないやうな紋付類には皺の寄つたところに火熨斗かアイロンを掛けます、勿論直接に掛けるのでなく、必ず上に布を置いて掛けますが、それには糊氣のない新モスが一番適當です

×　×

疊み 方は普通は本疊にしますが裾模樣は前の模樣のところに廣い紙をあてゝ夜具疊みにします、紙は柔かな和紙に限ります、そしてなるべく一枚づゝたゝうに入れて簞笥にしまひます

洋服 次に紳士方の洋服ですが、洋服生活になつてからの歴史が淺いので、兎角出し入れと保存法の完全でない家庭が多いのではありますまいか、且那樣の着物や袴は宴會毎に入念に調べて、酒その他のシミに注意する主婦が、モーニングとなれば一寸埃を拂つただけで吊すことがありはしないでせうか、毛織物は絹物のやうにはつきりシミが見えなくても、汚れが組織に入りこむと地質や染色が侵されたりガビが生えたりしますから酒席に着て出た洋服はよく御注意下さい

殊に禮服は黒ですからブラシで埃を充分に拂ひ、必ず布で包んで簞笥の中に吊すやうに入念な取扱が必要です

當分 お召しにならないと定つたらアイロン掛を無精することは出來ません、衿とポケットの口をベンヂンで拭き、ポケットの内側の埃を拂ひ落してアイロンを叮嚀に掛けてお藏ひ下さい、プレスによつて見えない汚れが除かれます、疊んでしまふ場合は肩や袖に薄紙を丸めて枕として、フワリと箱の中に入れて置きます

海外短信

夫婦は一身同體に非ず

トレントン市のロッコ・フアヴオリトなる男、妻と共謀して詐欺を働いたとの廉で告發され裁判に附されたが、堂々三段論法を以てこれに抗議して曰く「共謀とは人と人とが謀議することである、然るに夫婦は一身同體と云はれ全く一個の人格を有する、故にわれわれは共謀してやつたのではない」だが裁判長はその抗辯を却けて「夫婦は法的には飽くまで一人でなく明確に二人である」との判決を下した（トレントン）

病人卵を孵す

ニュージーランドワイカートの或る病院に入院中のハロルド・ライダーと云ふ男病床の無聊に堪へかね看護婦から新しい鷄の卵一個を貰ひ日夜ベッドの中でいぢくつてゐたが、二十五日目に突然レグホンのひよ子が孵りその後も丈夫に育つてゐる（ワイカート）

奉讃日本皇紀二千六百年

國都吹奏樂團 合同大演奏會

輝やかしい神武天皇御即位紀元二千六百年を迎へ大日本帝國では國を擧げて曠古の祝典を擧行する、我が滿洲帝國に於てもこの祝典に當り各種の慶祝事業が行はれるが、我等は意義深き本年の紀元の佳節の前日、最も市民的に奉祝の意を表すべく在京各吹奏樂團の後援出場を得て奉讃祝賀國都吹奏樂團合同大演奏會の壯圖を決行することとなつた、今や新京に於ける各樂團の充實發展は近來目覺しいものがあることは衆目のよく認むるところとなつてゐる、この榮ある奉讃のためにこれ等樂團相集ひ最も壯嚴に且つ盛大に音樂による慶祝の誠をいたすことは東亞民族の高鳴る行進を奏する未曾有の偉觀であり豪華版的藝術の歡喜に溢るゝ展開であり以て遙かに友邦の佳辰に呼應し得るものたるを信ずる

出演樂團　新京軍樂隊　新京音樂院　滿洲電業株式會社　滿鐵新京支社　新京商業學校　新京中學校

二月十一日　午後一時

滿鐵西廣場俱樂部

當日の演奏プログラム等は追つて發表致します

無料開放

主催　滿洲帝國協和會首都本部　新京日日新聞社

凍るソ芬戰線

現地で拾つた挿話

【ヘルシンキ】今年の寒さは記録破りだ、フインランド全土に卅五年來の嚴寒が訪れてゐる南方ヘルシンキでも晝間零下卅度、カレリア戰線では零下五十度だ、十五日迄の二、三日は變に暖くて氷が解ける位であつたが、一夜の裡に急轉したのである、零下卅度以下では戰鬪は至難といはれるが果してどうか

白一色の首都

ヘルシンキの街の風景は益す戰時色が濃く自動車には兎の保護色同樣白色に塗つてあるし、馬には頭から一杯に白布を覆せてある、道行く人の内にさへ頭から肩へかけて白布を着てゐる者が見受られる、ソ聯空軍の機銃掃射を避ける爲めである、ヘルシンキの街はこの寒さにも拘らず居殘つた三分の一の人が活躍を續けて居り、現在の人口は三、四十萬と云はれる、商店は鎧戶を下した上窓には板を貼つたまゝ晝間でも電燈をつけて營業を續けてゐる事に變りはないが、最近ではこの板の上に色々の繪や模樣を描いてショウウインド代りに使用してゐるミッキーマウスや熊を看板にしてゐるのは玩具屋で、女の足を描いて素晴しい絹靴下を穿かせてゐる靴屋もある、帽子屋の印には各種各樣の帽子オン・パレードが見られる、現在商店の閉店時間も空襲に慣れるにつれ午後三時から四時に延長された

戰時下の經濟界

戰爭で物價は若干統制されてゐても騰る一方だ、この中で肉類だけかへつて下る珍現象を示してゐるといふのは、戰爭危險區域から牛豚を後方に避難させたが、飼育材料に缺けてゐるため殺さゞるを得なかつたからである、來年の肉類生産は思ひ遣られるわけであるが未だ何の統制の模樣もない輸入される羊毛や果物の類も制限なしに成るたけ賣る方針のやうで、この方面は春風駘蕩とでも形容したい風景である

婦人會の活躍

フインランド軍の勇戰と並んで賞讃の的となつてゐるものはフインランド婦人の活動である、彼女等はロッタ婦人と呼ばれる、傳說にある義烈貞節の女丈夫の名「ロッタ」からとつたものである、ロッタ即ちフインランド國防婦人は銃後慰問品の蒐集發送は勿論のこと各都市の戰時醫療班防空防毒に活動すると共に野戰の臺所まで受持つてゐる、更に驚く事には空襲監視と海岸監視の重任を果してゐることである、何しろ一億八千萬の總人口を有するソ聯相手のことであるから銃後を婦人で固め、一人でも多くの男子を第一線に送り出さねばならぬのである、ロッタの制服を着た婦人は世界の交戰國中で最も活躍してゐる婦人であるとフインランド婦人は大いに誇つてゐる、人手不足のフインランドは最近十六歲より六十歲に至る總ての人に勞働義務制を發令し着々實現しつゝある

戰線の武勇談

今度のフインランド軍の戰法をフインランド人自身ゲリラ戰と呼んでゐるが、起伏の多い地形と寒氣を利用し神出鬼沒するフインランド軍兵士の武勇談は毎日新聞紙上を賑はしてゐる、最近もこんなニュースがあつた、即ちソ聯軍が後方でスキー二千組を集め出動せんとしてゐるとの情報を得たフインランド軍は敵軍の後方深くその個所を突き止めスキーに點火したが、ソ聯兵は手のつけやうもなく焚火の積りで手あぶりをしてゐるところをフインランド軍のため機銃にやられたといふのである、又或時は二人の兵士が道路傍の樹木と雪の間に白の布を被つて待ち伏せてゐると、それと氣づかずソ聯の八噸、三十噸の戰車が現はれた、フインランド兵はこれを狙ひ打ちしたところ小型戰車の方は胴體を少し横に振つてえんこし、續いて三十噸戰車がその上に乘り上げて兩車とも前進不能になつたこともあつた、カレリア戰線では塹壕で休憩中のフインランド兵士の上を急にめきめきと走るものがある、そこで一人が出て見るとソ聯軍の戰車なので直ちに手榴彈で擊破したといふ話もある、兎かく近代戰とも思はれぬ小戰鬪ではあるがこの戰鬪が巧妙に綜合的に統率された結果ソ聯の大軍によく勝利を得たとみられる

マ元帥の「アジア探險」出版

フインランド軍の總帥は人も知るマンネルハイム老元帥であるが、この人が嘗つてアジア探險に赴いた事のあるのを知る者は尠い、一九〇五年（明治卅八年）まだ大佐の時元帥はロシア皇帝ニコライ二世に選ばれて少數のロシア人將校と共に中央アジア、ウスベクスタンのタシケントから天山北路を拔け甘肅省を通り北京迄遠征したのである、當時元帥は疲れた身體に勇を鼓し毎日缺かさず就寢前の二時間日記を書いた、記述は地形から初め地方人の特長にまで及んでゐる、最近この日記は元帥が當時撮影した五百枚の寫眞入りで一千五百頁の大冊として出版される筈である、この草稿をアジア探險のスウエーデン人スウエン・ヘデイン氏が下見して元帥の觀察の鋭さ、敍述の正確さに且は驚き且は激賞したといはれる

ラヂオ

けふの番組

廿五日（木曜日）【M・T・O・Y 新京放送局】

【朝】
七、三〇（新京）建國體操
七、四八（大連）入港船のお知らせ
七、五〇（新京）ニュース
八、〇〇（大連）中等滿洲語講座 秩父固太郎
八、二五（新京）氣象通報
八、三〇（新京）朝の音樂（レコード）管絃樂、寄港地（ジャック・イベール作曲）コンセル・ストララム管絃樂團、指揮ワルター・ストララム
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、四五（新京）建國體操
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五（奉天）幼兒の時間「小さな音樂會」闢の花コドモ會
一〇、二〇（哈爾濱）家庭の時間「兒童の間食」哈爾濱市立衛生試驗所々長 蟹江善雄
一〇、四五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、五〇（哈爾濱）料理獻立
一一、〇〇（新京）食料品值段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

【晝】
〇、〇一（哈爾濱）晝の演藝、合唱（木枯、お母さんわたし出來ません、十二人の山賊、白いアカシアの花、夜、ドーニャ）哈爾濱僑商業學校生徒、指揮セーモヅスキー、ピアノ件奏ニーナ・コーゼヂニコヴァ
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（奉・連）經濟市況
一、〇五（東京）經濟市況
二、〇〇（奉・連）經濟市況
三、〇〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東・新）ニュース 氣象通報
四、三〇（東京）春場所大相撲實況（千秋樂）
四、四〇（奉・連）經濟市況

【夜】
六、〇〇（大阪）子供の時間、連續劇「たんれん部隊」大阪放送コドモ會
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座 櫻木新吾
七、〇〇（東・新）ニュース 告知事項
七、三〇（新京）國民の時間
七、四〇（東京）連續物語 宮本武藏（吉川英治原作）市川八百藏
八、二〇（大連）歌謠曲（レコード）紅梅の歌（楠木繁夫）團壚裏戰談（新田八郎）
八、三〇（新京）滿洲講演（三）物資配給と國民生活
九、〇〇（東京）浪花節「孝子與吉」浪花亭綾太郎
九、三九（東・新）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

東京無線

新年文藝・選外佳作

流れ（四）

伊達英明

「鑛山ぢや飲むことより樂みは無いんだぞ！わかつたか？相良」

山内は呶鳴るやうに叫び出した。義介は苦しかつた成程鑛山の人は氣が荒いと先刻平松も云つてゐたし又新京の本社の人も云つてゐたが、その平松自身も山内もビールの醉ひが手傳つて氣が荒いやうに見せかけてゐるのかしれないが、兎に角、他の卓で飲んでゐる連中も氣が荒さうな叫び、擧動をしてゐた。そしてこの俱樂部全體のアトモスフエヤーが荒々しかつた。義介は默つて飯を食つてゐた。

平松と山内は何か鑛山の人の事で憤慨したやうな話をして盛んにビールを飲んでゐた。

やがて平松は義介に云つた。

「おい今度は俺がお前の歡迎會をやつてやる。ねえ山内さん好いでせう」

義介がもう今晩はこれで結構だと斷るのを無理に表に引き出した。

外は眞黑だつた。空には星だけが無數に輝いてゐた義介は平松や山内が轉びやしないかとびく〳〵して坂路をついて下りて行つた。

平松は手を擴げて二人の肩に乘せた。そして三人で肩を組合して夜空に、中學の校歌を呶鳴つた。義介も山内もそれに合唱した。

「同じ心の千餘人」その最後の餘韻が闇に熔け込んだ淚が眼に浮んだ。

平松は又歌の最後の句を繰返した「同じ心の千餘人」思ひなしか鼻聲に聞えた。

何時の間に、食堂の親爺に電話をかけさせたのだらうか、坂の下に自動車が待つてゐた。

三人を乘せた自動車は眞黑な廣野の中の道を停車場の方へ走つた。

滿人街に入つた、滿人の店は殆ど寢てしまつてゐた白い何かの腕章をつけた滿人が四、五人一組で長い棒を持つて歩いてゐた。自警團であらう。

自動車は橫道に入つて直ぐ止つた。

平松は眞先に立つて扉をあけた。そし叫んだ。

「東京からの御客を連れて來たぞ」

その聲に應ずるやうに丸髷に結つた中年の女が出て來た。

「あら、平松さん、よく道忘れなかつたのね、キユピーさんが恨んでゐるのよ」

と、平松の前にたつて肩をたゝいた。

義介は入るのを躊躇しただが後から山内は押し込で彼の耳に

「直ぐ引き上げるから上れよ」

と囁いた。

玄關の突當りは帳場で三味線が三棹かゝつてゐるのが半分開いた障子の隙間から見えた。

右手は台所らしく、左手は奧深く廊下を挾んで十四五の小さな室があるらしかつた。廊下に薄べりが敷いてあつた。廊下の突當りから二つ目の部屋に入つた。

此處でも彼はちやんと床棚のついた日本風の部屋に驚かされた。

「料理と酒、東京からのお客さんだから、美しいのを頼むぜ」

平松は遜ぶつて云つた。

「勿論キユーピーも」

山内はすかさず云つた。

「山内さんは誰でしたかね」

平松は山内に聞いた。山内は笑つてゐた。料理が運ばれて、三人の藝者が來た。二十歲位の丸く肥えた、足の短い妓ばかりであつた。

平松はその中の一番大きな眼をしてゐる妓を傍に坐らせてその肩をだいた。キユーピーと呼ばれた妓は轉げさうになる體をやつと左の手を平松の膝の上に置いて支へた。義介は此の女が何處がキユーピーに似てゐるのかと觀察した。彼はキユーピーと云ふのは、渾名かと思つたのであつた。

「よう、キユーピー」

「あゝ、山内さんは桃太郎だつたんですか」

と平松は山内の傍に坐つた妓を見て云つた。

「いやな人」

その女は平松をつねつた

「おゝ、痛た」

平松は大仰に身振りした

「一杯如何」

と云はれて義介は彼の傍の女を見た。三人の中で一番年をとつてゐるやうに見えた。よく見ると二十五、六歲になつてゐるだらう。

文學は魂そのものである

＝滿洲作家への一要望＝

河利致

「作品の向上は作者の進展のしるしである。」

ある人はかう答へるかも知れない。しかし現代のやうな輕薄文化の多く用ひられる時にあつては、その答へは私共の納得できる適切なものではない。日本に於てでは或はそれも一應諒解できるであらう。だが創造滿洲に於ては、作品以前に人間らしい人間の實在が肝要である。書きさへすればいいのではない。書く以前に「人間」でなければならない。かう言つては失禮だらうが、天才を除く他の者は多くは一種の魔術師みたいな者であると私は思ふ。氣の利いたものを書く作家に、案外碌でなしが多い。大衆に拍手を受ける作家に人間らしい人間はゐない。金をこしらへた者、地位を作つた者に極く眞面目な、極く誠實な人間といふ人間がゐないのと同樣に。

滿洲文學に付いて考へなければならぬ問題は「僞善の文學」を排斥するといふことでなければならない。つまり人間らしくない人間の書かれたる作品を燒き拂ふ、といふことでなくてはならない。僞善文學の及ぼすところの惡は、日本の過去の歷史が有力にそれを示してゐる。故に、滿洲にあつては國民の思想を（建國精神である）輕佻浮薄なものにかたむけるところの粒子を含んだ所謂僞善文學を斷乎驅逐しなければなるまい。國民思想を危險に曝すのは一つには爲政者の負ふべき責任もあらうが、別の一つには、人間生活の美と人間精神の昂揚とを期するといつたうまい言葉を巧に練つて大衆を欺く文學者の負ふべき重大なる責任がある。滿洲ではこの點を特に警戒する必要がある。私はさう思ふのだ。

キリストの愛は、キリストの巧な言葉の表現で出來あがつたものではない。ガレリアの湖畔をさ迷うたキリスト、ゲッセマネの園に祈つたキリストにおいてキリストの愛は生れたのだ。芭蕉の藝術に付いて又考へてみるがいゝ。日蓮の宗教に付いても亦考へてみるがいい。滿洲の文學は、人間らしい人間のなかから生れ出でなければならない。滿洲の生活は、人間らしい人間の住む地にありたい。この意味からすれば、私共は「罪と罰」「貧しき人々」「白痴」を書く前に先づ不幸なドストエフスキイになることである。「イワンの馬鹿」を書くのには先づトルストイにならなければならない。ドストエフスキイならざる者が「罪と罰」或は「白痴」のやうなすぐれたる作品を書かうとするのは根本的に誤りである。滿洲の文學といふのは、率直に言へば實はこれなのだ。この僞善文學のすべてなのだ。

今こゝに書かうとすることの本論とは別になるかも知れないが、滿洲に於ては職業的なといふ作家は、一人としてつくらざることである。もう一つの希望としては、作家に最も赤裸々な平凡人を求めなければならないことである。今迄の歩み方を見てゐると、概念的な人生肯定者か、或は天才だと自惚れてゐる惡の無意識者が。時に聲を大きくして叫んでゐるのと同じである。爲政者側においては、そのことが極めて立派であるかのやうに思つてゐた。僞善文學を、でなければ技巧文學をこの上もない天才藝術だと信じてきたやうである。誤りこれに過ぎたものはない。

「人間らしい人間」、私の主張はこれである。作品の描い上手といふことの先に、作者はほんたうの人間らしい人間でなければ、とすることが私の言ひたいところである。

私は天才の藝術を待つてゐる。しかし、巧みに天才でなしに、在滿生活のほんたうの姿を知り得る天才の藝術といふものを。私の欲してゐるものは、在滿ではない。結ばれる實である。私の求むるものは新しいイズムではない。生活上のあらゆる苦惱、驚歎、疑惑である。眞劍な生活のなかから絞り出されたものである。滿洲の文學は、言葉の以前に魂そのものでなければなるまい。魂のない作品と、魂を持たざる作者がある間は滿洲の文學は永遠に救はれないであらう。かかる文學のなかにあつては人類は救はれないだらう。

作品は自己の魂のために書く。作者は自身の魂の尊さに身顫ひする人間らしい人間でなければならない。

牢獄のなかに繋がれた者も大いに書くがいい。妻子に別れた者も亦書くがいい。人々を騙した役者も書くがいい。光りある人生のなかに歩一歩突き進む者の手に書かれる作品はあまりにも尊い。無邪氣に、赤裸裸に、惡を意識した善人の作品は、私共の心を動かすに充分の力を持つてゐる。

山田清三郎さんは、滿洲新聞に滿洲文學に希むものを書かれてゐる。この人の考へてゐるものには同感である。直接この人に逢つてゐないので本心をたしかめることはできないが、たしかに滿洲の作家は北邊振興といつたものから建設的なものを生まなければなるまい。產業計畫、開發政策といつた國策に伴うたものを創造しなければなるまい。滿洲文學の當面の仕事はそれであつてよいのだ。山田さんは「技巧は內容に追隨してひたすら內容のために奉仕せざるを得ない。しかし私はそれでよいと思ふ。そこに甘んずべきではないが、小なる技巧的完成よりは大なる未知數こそが滿洲文學の逞しい發展と成長の礎石となるべきものだと私は信ずる」と述べてもゐる。ほんたうにさうである。

私の考へてゐることと、山田さんの考へてをられることとは、同じなのか、それともちがつてゐるのか知れないが、滿洲の文學はうはべの美の方にのみ走つてゐるやうに思はれる。前にも書いてゐるやうに、日本ならばそれもいい。しかし滿洲に於ては「政治的に」と云はない迄もそれに併行して國民生活の結びを約束しなければならない。私はマルクス主義者ではない。したがつて文學を政治の代行とすることを好むものではないが、今の滿洲としては文學に政治的使命を擔はせることも時として必要であらう。それほどにこの國の文學は、過去のやうな甘ッたるい戀愛ものなんかあつかつちやゐられないのである。

結言すると、この國の文學は國民全體の生活と不可分關係に置かれてゐる魂そのものである。國民を肉とすれば、文學は正に靈魂である。私はさう言ひたい。靈魂は尊い。滿洲の作者はその靈魂を掴む者でなければならない。魂を持たない僞善文學者は永久に滅びてあれ。（一・一一）

巧みな小品

中山美之「手袋」（『新天地』一月號）

さう大きなものではない。しかし仲々巧みな構成振りを見せた作品である。

若い娘が愛人があつたのだが、三十幾つかの男と見合ひをして、その男に心を惹かれ、若い愛人とは訣別するといふ話である。よく描かれる題材で、どうかすると甘くなり易い作品である。それを甘さの中に陷没させなかつたのは作者の腕の良さであると言へよう。近來快よく讀めた一作であつた。（御垣衛士）

山の祭（一）

由良和夫

—不思議な女だ—最初彼女を見た瞬間からそんな氣持が起り、だんだん惹きつけられて行つた。そして近頃は、彼女の歌聲を聞かないと變に淋しい氣持に沈んでゆくやうになつてしまつた。

美しい。何となく美しい。

藝者に見る肉感的な美しさではなく、都會の女のやうなインテリ的線の强い美しさでもない。又所謂田舍娘にある素朴な美でもない。

その顏は、豐滿な圓みでなくやゝ面長で、なだらかな眉毛の品の良さ。蕾のやうな口元の締りに紅のあくどさはなく、鼻筋はすつきりと通り高過ぎず、全體、神が人間に與へ給ふた自然の儘の調和をしてゐて、譯もなく美しい。

併し、不思議な事に彼女の顏には、若い女獨特の情熱を湛へた眼元は見られず其の上生氣さへ感じられない。まるで幽靈が人間の世界に下り立つたやうな姿である。白蠟を思はせる皮膚は、丁度透明な硝子窓を通して浮世繪を見る感じだ。白痴美とはこんなのかしらとも思へる。

それにすんなりとした、中分のない後姿は、どうしても重心を掴み得ない。そよ風にゆらりと靡いてゆく曲線美。何となくそんな氣さへする。

彼女はよく夜八時過ぎに散歩に出て來て、歩き乍ら歌を唄ふ。それも月のある晩に限られてゐて、歌ふ唄は何時も「山の祭」であつた。

笛や太鼓に誘はれて其の夜も彼女の透き通るやうな歌聲が遠くから聞えてきた。淸奇その儘の姿で澄み切つた初秋の夜の空氣を天迄通つてゆく……。

「不思議な女ですね」小川に面した、私の借りてゐる離れに番茶を持つてきたお婆さんを捉へて、私は尋ねるともなく尋ねてゐた。

「ほんに、あの娘も不仕合せな娘ですよ」お婆さんは濡縁に腰打ちかけ乍ら、老人獨特のおつとりした調子で、ぽつぽつ彼女の身の上話にとりかかつた。

—彼女の家の系圖を辿ると、なんでも平家の落人の子孫とかいふ事である。お婆さん達の子供の頃には、今でも當時を偲ばせるあの立派な白壁の倉を持つた、稍々高臺にある家は、村一番の豪家で、そこの主人、即ち彼女の曾祖父は此の村の庄屋で、近村稀に見る學者であつたといふ—

お婆さんはこゝで昔を偲ぶやうに唾を呑み、不自由な眼をしばだたいて月明りの川面を見やつた。

—併し、維新の火の子はこんな村里に迄飛んで來た。彼女の祖父は維新の當初選ばれてここの郡長になり、私財を投じて迄財政豐かならざる郡村の爲に盡した。

日は移つた。明治十年——「西南の役」の蜂起は、隣縣のこの村里迄物凄い旋風に捲いた。もとより熱心な南洲翁の崇拜者だつた彼は郡長の椅子を擲つて、その旗下に馳せ參じた。勿論彼は死を覺悟してゐたものと見え、まだやつと二十歳を出たばかりの息子に、K市の醫者の娘を娶合せ、間もなく田原坂の激戰に華と散つた。

不幸な時には仕方のないもので、一人娘の彼女が生れてから三年後、彼女の父は腦膜炎で二三日の中にぽつくり死んでしまつたそれでも彼女の母は苦い身空で感心に、再婚もせず立派に後家を通し、丁度彼女が學校を卒業する前の年の暮、之も枯葉が秋風に誘はれて散つてゆくやうに身まかつた。——

お婆さんの睫毛には心なしか露が浮んでゐるやうに思はれた。追懷するものの如く大きく歎息して、

「可哀想にあの娘は、母一人子一人で眼に入れても痛くない程可愛がられて育つてき乍ら、母親に死別れた時には、氣の拔けたやうで淚さへこぼしませんでしたよ。それに其の頃、大學を出てきたばかりの若い國語の先生に心をひかれてゐたらしいのですが、其の先生が國元から綺麗な奧さんを貰はれて、間もなく轉勤になるし、悲しい事ばかり一度にどつときて、とう〳〵あんなに氣が狂れてしまつたんですよ。……唄を歌ふやうになつたのもなんでもその頃からでしたよ」としみじみ語つた。

「尤もあの娘は小さい頃から一寸人とは變つた所がありましたが、今の樣ではありませんでした」

「そして今誰が世話してゐるんですか？」私も何時の間にか誘はれて沈んだ氣持になつてゐた。

「勝氣なお婆さんと、肉身は二人ですが、あの娘の母親と同じ年位のお幸さんといふ人が、器量良しで縁談は降る程あつたのですが之が又變者で今でも親代りに女中をしてゐますよ。村の口の惡い人は財產目當だなどと言ひますが、お幸さんはそんな人ぢやありませんそれに律義者の下男と三人仲良く暮してゐますよ」

「……」道の向側の叢で、蟋蟀が冷しい聲ですだいてゐる。

「落ちぶれたとは云へあれだけの物持ちですから金の欲しさに嫁にくれと言つてくる人もあるさうですがお婆さんがしつかり者ですからそんな見え透いた遣方には耳も傾けませんよ。又あんな氣の狂れた娘はいい家からは貰ひ手はなし……明けて廿歳になるのですが」

ここでお婆さんは思はず時を過ごしたのに氣附き、曲つた腰をやをらのばし「やれ〳〵すつかり話し込んでしまひました。もう番茶も冷えましたらうに、熱いのと取り換へて來ませう」

月は冴え冴えと澄んで遠く海鳴りの音が響いてゐた。

燃え上るこの熱情！ 二青年の眞心に係員感激
募兵美談

募兵を機に幾多の美談佳話が生まれ滿洲青年層の賴母しさを物語つてゐるが、二十四日には葉福林（二一）君他一名が世界堂印刷工廠の外交員を辭めて軍人を志願し切々たる眞情を吐露して採用方を懇請係員を感激させ市公署地下室に於て行はれた豫備檢査に勇躍參加したが二十三日より行はれた豫備檢査は素晴らしき好成績を以て二十五日に終了愈よ近く本檢査が執行される

協和會運動に"活" 全面的に一段の飛躍

飛躍する協和會運動の伸張に對處して協和會中央本部では本年度に於ける會運動の指標をなす運動方針の審議のため昨年十月以來中央地方の智能をすぐつて愼重の上にも愼重の態度を持してゐたが漸くコンクリート案を得たので來る廿九日省本部長會議を更に卅、卅一の兩日には省事務長會議を連催して同案を附議決定のうへ全國協和會員の指標として闡明することゝなつた、中央本部としては本年度運動方針に於て從來兎角羅列に止まると非難されてゐたのを思想、經濟運動に集注する重點主義に徹せしめるとゝもに更に昨年度から漸く體を成し來つた義勇奉公隊、青少年團との聯關性をも充分考慮し千五百萬圓の新規豫算に依る會務機構整備三ヶ年計畫第一年度の實施による重點地區の形成を以て質量的に一段の飛躍を期してゐる、なほ聯合協議會關係については縣協の最下部機構としての縣聯の開催期が切迫してゐるので昨年度の實績に鑑み地方的問題の局地的處理を圖るため昨年度から實施されてゐる中央政府又は省公署よりの參席者の列席形態や各級委員會を强化しその政治性の高度化を圖り各級聯合協議會の分野の整頓について一層留意する態勢を見せてゐる、また劃期的成果を擧げた昨年度全聯議決事項處理についても二月早々新たに選任された處理委員によつて着々處理が進められてをり旁々協和會運動の全部面に亘つて漸く活氣を呈するに至つた

成吉思汗登極記念式

【張家口廿四日發國通】蒙古聯合自治政府では二十四日午前十一時より政府新廳舍講堂において大祖成吉思汗登極記念式を擧行した、式は參列者一同入場ついで日蒙兩國旗及び大祖成吉思汗の聖像にむかつて最敬禮をなし德主席より賜諭あり了つて主席及び金井最高顧問の發聲で大日本帝國萬歲を三唱して同十一時半式を閉ぢた、因みに大祖が七百三十四年前の今日オノン河畔に開催せる大集會において上帝の意に依り初めて成吉思汗と稱した日である

うつかり受け取るな 僞造の國幣一圓札續出

頻々として發見される僞造國幣一圓紙幣＝廿二日午後興業銀行南廣場支店へ預金に來た祝町五ノ九綿糸商玉名棧こと劉秀章（六一）さんの紙幣の中に僞造一圓紙幣が一枚あるを出納係員が發見、二十三日午後吉野町二ノ一四丸福果實店長畑泉（二六）さん預金の中に僞造一圓札のあるを係員が窓口で發見何れも所轄中央通署へ訴へ出た、なほ當局では相當數の僞造貨幣が市中にバラ撒かれてゐるから一般に金錢の收受には特に注意されたいと

吳將軍の遺德偲ぶ 未曾有の盛儀

【北京廿四日發國通】逝去以來四十九日間北京什錦花園の自宅で近親者の供養を續けられた吳佩孚將軍の遺骸は烈風肌を刺す二十日鼓樓西大街拈花寺に移され盛大な葬儀が執行された、午前十一時嗣子吳道時氏等一門の人々によつて最後の告別あつてのち靈柩は自宅を出發、蜿蜒葬列は十數町に及ぶ豪勢さであつた、冠婚葬祭に金を惜まぬ支那において葬儀費二十萬圓、葬儀人員二千人、僧侶二百數十名と云ふ未曾有の盛儀で日本憲兵隊、領事館警察、中國警察局から多數を動員して交通整理にあたり、儀仗隊、樂隊を先頭に柩の前後には三百數十組の供物を飾り沿道街頭の各戶もまた供物を店頭に並べて靈を送り將軍の遺德を偲ぶ町民は道路兩側に堵列して黑山をなした、葬列は東西牌樓南北長街を經て中南海北海に沿うて北海地安門外に出て拈花寺に到着安置された

古井戶も若返る 大陸科學院本岡氏の新提案

言つてしまへば何んでもないことながら長い間誰れにも氣づかれず各種流行病や寄生虫の淵源となつてゐる滿洲式井戶の簡單安全な改良法が大陸科學院動力研究室囑託本岡玉樹氏によつて完成され農民はもとより大陸開發に雄々しく活躍する開拓戰士の保健衛生上に大きな光明を齎した

改良の第一は滿洲式井戶の最大缺點である側枠の低い點を地表より高く改修し不潔物浸入を遮斷し同時に屋根或は井戶蓋を設けて塵芥の散入と保溫に役立たしめればよいといふのである、現に海拉爾附近札賚木圖の種羊場でこの方法を實驗したところ深さ廿五米の井泉が零下三十度の酷寒時にも凍結しない事が實證され農民を驚嘆させたほどである、この簡單な經驗から本岡氏は更に科學院構內の支那式井泉で實驗を續けた結果、井泉上部をやゝ厚い木板をもつて蓋し、その上に約六十糎の盛土を置き、釣瓶の出入し得る程度の開閉蓋つき汲み口を設ければ防寒保溫の安全井戶が費用も人手も殆ど要らず出來ることを確め全滿の井戶を早くこの方法で改良するやうにと廣く一般に呼びかけやうとしてゐる

なほ科學院ではさきに同じく本岡氏の考案になる耐寒ポンプ（管內に熱絕緣材料を用ひ地下水に近い管の底部にバルブをとりつけ足ぶみ裝置で揚水する）を併用すれば更に完全だと一般の試用を熱望してゐる

先生部隊の教學奉仕土產 開拓地青年教育の體驗報告

先般全滿の各開拓地へ先生部隊として臨時入植、現地の開拓青年達に教學奉仕を行つてゐた各學校教師達は此程多大なる成果を收めてそれぞれ各學校へ歸校したが、新京市內各校より派遣された七班二十一名の教師達はその體驗による感想を大使館教務部主催で二十七日午後一時より西廣場小學校に於て開催約二時間に亘り開拓地青年教育に關する具體的體驗を語ることゝなつた

街の告知板

・新京醫學會例會・ 新京醫學會例會は二十六日午後三時より滿鐵醫院會議室において開催、演題左の通り

一、新京白菊、櫻木校口腔診査より見たる滿洲生れ日人學童齲齒罹患の統計的觀察　滿鐵醫院　今西喜一

二、興味ある腹部手術例三題　市立醫院　大井喜雄

三、滿洲國「トラコーマ」の現況及びその對策　入江義一

市立醫院　永山寬

・儲蓄債券抽籤・ 有獎滿洲儲蓄債券第四回第二次並に第五回第一次償還抽籤は二月一日興銀に於て左の如く行はれる

第四回第二次抽籤　午前十時

第五回第一次　午後一時

容疑者七名の首實檢も徒勞 四千圓籠拔け何處を潛る
目星を一轉 搜査網を縮小

首都警察廳を利用してまんまと四千圓を捲き上げた不敵な籠拔け犯人搜査は谷口司法科長指揮の下に管下各署署員を動員二十三日午後十一時から二十四日未明に亘り全市一齊に檢索を行ひ八方に飛んだ搜査班の手に依つて廿四日犯人に酷似する有力な被疑者七名を本廳に引致し午後一時被害者劉紀昌（一八）君を本廳に召喚して被疑者七名の首實檢を行つたが劉君の腦裡に深く刻み込まれた犯人の姿を發見する事が出來ず當局不眠不休の活動は徒勞に歸した

犯行のあつた當日は寬城子の殺人强盜搜査の應援に出拂つた後であり、午後一時からの國防會館に於ける防犯座談會に司法科員が多數出席して手不足の上に、保安科の運轉手試驗で廳內階上が非常に混雜してゐる事を悉知してゐるものではないかと見られるので內部の事情に通じた者ではないかとの見透しのもとに其の方面に向つて刻々と搜査陣を縮小してゐる一方運轉手試驗のあつた當日であり嘗て受驗に來た者が廳內の樣子を知つてゐての犯行ではないかと思はれる節もあるので、當日の受驗者は勿論、現職にある運轉手並に免職運轉手の寫眞について劉君の鑑定を行つたがこれも不幸にして何等の端緒をも摑み得なかつたが、谷口司法科長、岡本司法股長、島貫搜查股長は劉君の記憶に或る有力な目星をつけ搜査の手を伸ばしてゐる

開拓神社 御神體傳達式

滿鐵開拓村義勇隊訓練所三十四ヶ所に奉遷する開拓神社の御神體傳達式は二十四日午後二時鐵道總局局長室において各訓練所代表所員ら多數列席の下に行はれ、佐藤總局長から各訓練所代表に御神體伊勢大神宮の大麻を嚴肅裡に傳達した

全市一齊に檢索

舊正月を目睫に控へた首都警察廳では特別警戒第二期に入つた二十五日國都治安の完璧を期すべく午前二時から全市の滿人料理店、飲食店、客棧其の他の一齊檢索を行つたが、中央通署に集められた各署司法刑事は谷口司法科長の指令に依り三笠町、寬城子殺人强盜並に四千圓籠拔け事件の犯人檢索を行ひ、谷口司法科長並に岡本司法股長は未明に亘つて各署を巡回指揮に當つた

博物知識 體驗座談會

學界美談として既報の國立博物館開館を繞る同館學藝官對小學校訓導達の協力は麗はしい雰圍氣に包まれながら二十九日をもつて終了するが、博物館入所の五名の小學校訓導達は十五日間に得た各人の貴重な體驗を語るため、西廣場小學校で座談會を開くことゝなり、二十九日午後一時より、市內各小學校理科擔當訓導、教務部視學官、十五日間の恩師、博物館學藝官等に圍まれ各々體得した知識經驗を發表することゝなつた

ニセ刑事 馬車夫を嚇す

二十三日午後十一時三十分頃新京驛前で客馬車馭者と乘客が賃錢のことから爭つてゐるのを警護隊驛詰所員が調停せんとしたところ、客は「刑事だ、いらぬことに口を出すな」と喰つてかゝるので詰所に同行取調べると此奴刑事とはまつかな僞りで山東生れ住所不定揚振盛（四一）と云ひ、客馬車を城內で拾ひ彼處此處と走らせた擧句驛までの料金六十錢を高いと難癖つけ「刑事」を惡用して脅してゐたもの、餘罪多數ある見込で追及してゐる

警察教養科長會議

治安部警務司警察教養科長會議は廿四日午前十時から治安部會議室において、中央側より澁谷次長始め谷口警務司長、三宅警務、飯塚教養各科長等各關係者ならびに地方側から各省警務廳教養科長參集のうへ開催、指示事項の警察綱領徹底の件につき質疑應答をなした後教官の意氣昂揚、國民精神の强調など警察官吏の精神教育について種々懇談をなした

吉林北山行 スキー列車

吉林鐵道局ではスキー客のため吉林北山驛間に三月末まで日曜並に日本祭日に限り左の如く臨時揮發油動車の運轉を行ふ

吉林發　九時四十分　十時五十四分　十五時四十六分

北山發　十時二十四分　十一時二十分　十六時十六分

足の惱みを快車で緩和 首警へ販賣許可願

國都の足の惱みから奉天市で好評を博してゐる快車の販賣許可願が首都警察廳保安科に提出された、二十四日午前十一時奉天輕便交通社支配人福原濤一氏は快車持參で出頭輕走で便利な快車の特許販賣を願出たが同保安科では試運轉の結果良好であれば特許販賣と云ふ事は許可しないが市內に運用しても差支へなしといふ事になり國都にも馬車、洋車に代つて現代的輕快な姿を現出する事となるわけだが、この快車は三輪自轉車の後部を座席に作り變へたもので、唯問題とされるのは新京では坂路が多い關係で冬季普通の車でさへスリップし易いのでこの點憂慮されてゐる

山田選手應召

神宮冬季大會スキー競技出場の滿洲代表田村節雄監督佐藤岩太郎の兩氏は二十四日奉天に落合ひ直ちに勇躍晴れの壯途に上つた、なほ山田直藏選手は今回名譽の召集をうけたので神宮參加は取止めとなつた

大相撲春場所 優勝は双葉へ 愈よ千秋樂の對抗爭覇

（十四日目）

【東京國通】春場所大相撲十四日目の二十四日は結びの一番男女ノ川と羽黑の熱戰に男女の强引も利かず突き落されて敗れ鐵傘下を動搖めかした、得點は東十一點西十點總得點東方百六十點西方百五十八點要二點を勝越し千秋樂の熱戰を遺つてゐる、勝負左の如し

（勝）	決り手	（負）
照ノ錦	寄切り	小戶岩
山陽山	叩込み	陸奧錦
若潮	內掛け	雷門
國光	掬投げ	富田濱
双見山	極出し	三船浪
備州山	押出し	鷲白
番神山	送出し	錦華山
嶮嶽	寄切り	藥師山
若浪	寄倒し	佐渡島
布引	寄倒し	加古川
立田野	叩込み	陸奧里
二瀨川	打棄り	增位山
錦谷	打棄り	八幡錦
清美川	寄倒し	綾川
武ノ里	押切り	小島川
十三錦	突出し	源氏山
九ヶ錦	下手投	駒ノ里
鶴ヶ嶺	寄倒し	藤ノ里
桂川	叩込み	相模川
大和錦	寄切り	富士嶽
櫻錦	突出し	旭川
出羽湊	掬投げ	鯱ノ里
磐石	吊出し	四海波
松浦潟	吊出し	鹿島洋
大邱山	寄倒し	佐賀花
青葉山	打棄り	龍王山
肥州山	吊出し	金湊
綾若	寄切り	幡瀨川
大潮	上手投	一渡
神東山	寄切り	大浪
巴潟	押切り	兩國
笠置山	押倒し	照國
五ツ島	吊出し	備甲
名寄岩	寄倒し	綾昇
安藝海	吊出し	玉ノ海
双葉山	寄倒し	前田山
羽黑山	突出し	男女川

打出し六時五十五分

新京中學生の赤誠 慰問文と兵器獻納基金獻金

酷寒の野に馳せ、草に寢ね土に轉ぶ——敵彈の最中に敢然と立つて東亞新秩序建設の重き使命を擔ふ將兵達に溫い慰問文を——と、新京中學校では新年一月元旦に全生徒が書き綴つた慰問文一千五十三通を此程關東軍を通じて、それぞれ發送を依託したが、これと共に職員生徒等が年末より正月にかけて得た小遣ひ、お年玉等を節約した淨金百二十五圓餘を兵器獻納基金として獻金することになり共に關東軍宛提出された

コルテーゼ公使 日滿名士を招待

駐滿伊太利公使コルテーゼ氏は二十四日午後五時新京西萬壽大街の同公使館に各部大臣、參議を始め日滿名士五十餘名を招きテーパーテーを催し和かな交歡裡に同七時散會【寫眞は左二人目コルテーゼ公使】

武勳永久に薫る 永沼挺身隊の偉功
輝く記念日を迎へ 本社後援墓碑參拜團を募る

明治三十八年二月十一日の紀元の佳節を期して敢行した永沼挺身隊の壯烈鬼神も泣く范家屯驛北方新開河鐵橋爆破の

壯擧 は日露大戰史の精華として武勳は永へに讃へられ、殊に戰後吾が滿鐵線寬城子までの割讓は當時壯烈なる戰死を遂げた田村中尉、望月上等兵兩勇士の尊き血と肉を以てかち得た代償と言はれ、新京には一段の深いゆかりを持つもので、在京諸團體は爾來同隊の偉勳を偲び兩勇士の英靈を弔ひ每年壯擧敢行の記念日を期して新開河の

墓碑 に慰靈祭を擧行して來たが、來る二月十一日紀元二千六百年の一大意義深き記念日を迎へるに當り新京長勇會、新京驛、ツーリストビューロー主催在鄕軍人新京聯合會、協和會首都本部、國防婦人會首都本部、本社後援の下に同所に於て盛大なる慰靈祭を執り行ふことゝなつた、この日慰靈祭は一段意義あらしめるため當時中隊長として奮戰した

勇士 現奉天滿蒙學校長中井中佐の血湧き肉跳る實戰講演等計畫されてゐるほか參拜者の利便を圖つて「永沼挺進隊墓碑參拜團」を募集し臨時列車を運轉する筈で（詳細は追て發表）當日の盛會を期待されてゐるが

七分搗

饅の平次郎と言へば新京人はフ、と直ぐうなづける程大新京飲食店組合長アサヒ豚饅頭經營の長崎平次郎氏は國都の名物男として馴染み多いのである▼そしてこの人をか程迄に有名にしたのも氏がところきらはず言ひたいことを言ふことにもある▼ある日氏はしみじみと言つた「俺は言はないでおかうと常に心にしてゐるのだけど一度しやべり出したらボーと前後を考へず一途に思ふことを全部さらけ出してしまふのでね！」と即ち向ふ見ずところきらはずまくしたてることに對しての氏の辯解なのである

けふの天氣　北の風 曇一時晴

きのふの天氣　雪後晴

氣溫　最高零下三度〇　最低零下一九度九

浅春胡同【三九】

工　濤　定
白崎　海紀（繪）

日の丸（2）

（さあ、しめたぞ！友軍の飛行機だぞ！）空を見上げる兵士の、一睡もせぬ眼にも、爽やかな朝の色がみなぎつた。黒田は哲也と交換して來た双眼鏡を覗いた。

おお、だが何と白色の機體には、青天白日の標識があまりにもくつきり、描き出されてゐるではないか。

一機、二機、三機、五機。しかも落着きはらつた旋回飛行。やがて地軸も砕くやうな重爆彈を投下し、朝日を双翼に受けて、西の空へ姿を消した。

それを合圖に、敵の砲撃は再び始まつた。部落に只一軒殘された人家と、驛の引込線にある七個の貨車に砲彈が集中する。

「少尉殿！」

ふりかへつてみると、一人の兵士が、土塀の下にころがつてゐる砲彈を指さしてだまつたまま、突立つてゐた。

「お、そりや重迫撃砲彈ぢやないか。小癪な…」

だがさうした敵の砲兵に對する、彈藥缺乏に瀕した小銃と手榴彈では、何としても攻勢に出る手がないのである。本隊を離れて朝霧の編柵を、後送される擔架の列、戰死者を收容した車の列。明らかに味方の苦戰である。

黒田はふと學生時代、ラグビーの試合で、味方の苦境を救つた情景を思ひ出した。（よし、俺が頽勢を挽回してやる！）持ち前の熱情が、ぐつとこみ上げて來た時だつた。

「黒田少尉！あいつをやつつけるんだ！」

うす綠にけぶつた楊柳林の彼方から、傲然と現はれた敵のタンク、軍刀ふりかざして、驅けて行く能美中尉の阿修羅のやうな姿がそこにあつた。

（よし！退けを取るものか！）

やにはに走り出した黒田の後に、清水准尉が劣らじと續いた。

黒田はラグビーのゴール目がけて突進する氣持だつた。タンクの銃眼から射ち出す掃射の網に身を投げかけつつ、部落五十米先まで迫つた、敵タンクへ身輕に飛び乘つてしまつた。

黒田は軍刀の先で、タンクの蓋はわけなく開くものと思つてゐた。しかし新鋭を誇る△國製タンクの蓋は、あたかも熔接したやうにびくともしないばかりか、黒田を乘せたまま、縱横無盡にあばれ出した。

黒田はタンクの上で、陣地から十字鍬をさしあげて驅け寄つて來る兵士を見て、ひやつと膽をつぶした。その兵士も途中で右足を射たれた。だが甲虫のやうに這ひながら、近づいて來た。そしてだまつてそれを差し出した。

十字鍬を、蓋の閉ぢ目にさし込んだ黒田が、タンクと取組んだ。必死の怪力はさしもの蓋をつひにこぢ開けた。

恐怖に蒼ざめた敵兵の顏が、くらがりから覗かれた。

「この野郎！」

軍刀の柄も通れと、上から突き下した。

「十字鍬だ、十字鍬だ！」

彼は二人の將校にさう叫びかけながら、二臺目のタンクに驀進した。

「あ、少尉殿！」

彈雨の中で片唾を嚥んで見てゐた兵士が叫んだ。

彼が二度目に飛乘つたタンクは、中心を失つたやうに、戰車濠の中へ、グオウッと怪異な響きを殘したまま落込んだ。

タンクの上にしがみついてゐた黒田は、その凄いはづみを喰つて、大地へ叩きつけられた。

列車發着表

○大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時卅五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十一時三十分
△奉天行 後一時五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十三分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十五分

○圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十五分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△清津行 十時五分

○白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時五十五分
△前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十時卅二分
△釜山發 十一時四十三分
△奉天發 後十二時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時五十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十四分
△哈爾濱發 七時四十四分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時二十分
△哈爾濱發 十一時三十分

○圖們方面より
△清津發 前七時五十三分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
△前郭旗發 十一時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分

大阪商船便

門司、神戸行
扶桑丸 一月廿七日
うすりい丸 一月廿九日
鴨緑丸 一月卅一日
熱河丸 二月二日
うらる丸 二月四日
黑龍丸 二月六日
吉林丸 二月十五日
三角、鹿兒島那覇行
大同丸 一月廿五日
（午前十一時大連出帆）
事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、羅津とビューローで連絡切符發賣